

---

---

## 研 究 活 動

---

---

## 看 護 学 科

録集, Page48, 2012. 2.

## 1) 千葉 敦子

## a 学術論文

1. 千葉敦子, 山本春江, 森永八江, 藤田修三: 職域における健康教室参加者からの教育波及効果を意図した保健指導プログラムの効果 教室参加者の学習内容の伝達と非参加者への影響, 日本公衆衛生雑誌, 58 巻 2 号 Page102-110, 2011.

## d 学会発表など

## 【学会発表】

1. 山本春江, 勘林秀行, 杉山克己, 佐藤伸, 千葉敦子, 井澤弘美, 廣森直子:『健康科学演習』は対人援助職をめざす初学者にどのような教育効果をもたらすか, 日本ヒューマンケア科学会誌, 4 巻 2 号 Page45, 2011. 10
2. 山本春江, 杉山克己, 勘林秀行, 千葉敦子, 井澤弘美, 佐藤伸: 初年次の教育方法の検討 グルーピング演習は初めてのグループワークを促進できるか, 日本公衆衛生学会総会抄録集, 70 回 Page437, 2011. 10.
3. 富田恵, 戸沼由紀, 細川満子, 千葉敦子, 山田典子, 山本春江:「保健師教育の技術項目と卒業時の到達度」を用いた自己チェックの有用性の検討, 日本公衆衛生学会総会抄録集, 70 回 Page436, 2011. 10.
4. 山本春江, 千葉敦子: 対人援助職をめざす1年次生におけるグループワーク中心の『健康科学演習』の教育的意義と課題, 日本ヘルスプロモーション学会抄録集, Page39, 2011. 12.
5. 千葉敦子, 石田賢哉, 坂下智恵, 大山博史: A 県保健師が抱く自殺者遺族支援の困難性の構造, 青森県保健医療福祉研究発表会抄

## 2) 伝法谷 明子

## 【学会発表】

伝法谷明子<sup>1)</sup>、佐々木雅史<sup>1)</sup>、三浦稚郁子<sup>2)</sup>、阿部隼人<sup>2)</sup>、山形泰士<sup>2)</sup>、深谷智恵子<sup>3)</sup>  
: 手術前教育の分析からみた離床促進要因～心臓手術の事例を中心に～, 第8回日本循環器看護学会学術集会, 2011年11月12日-13日, 情報・産業プラザ (アエル6階), 仙台

<sup>1)</sup> 青森県立保健大学、<sup>2)</sup> 公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会 附属榊原記念病院、<sup>3)</sup> 亀田医療大学 開設準備室

## 【文部科学研究】

伝法谷明子(連携研究者): 文部科学研究費補助金基盤研究(C) 外来がん化学療法を受ける患者を支援するための外来チーム医療システムの構築, 研究補助金; 合計 4,030,000 円, 平成 23 年度～平成 26 年度.

## 3) 福井 幸子

## 1. 紙上発表

## 学術論文

・福井幸子: 感染の有害事象から捉えた訪問看護における針刺し予防対策に関する研究, 名古屋市立大学大学院博士後期課程看護学研究科博士論文, 2012.

## 2. 一般発表

・佐藤晴美<sup>1)</sup>, 下山千都<sup>1)</sup>, 丹羽君子<sup>1)</sup>, 植村れい子<sup>1)</sup>, 福井幸子<sup>2)</sup>: 重症心身障がい児(者)の家族に対するオムツの当て方の指導効果, 第40回青森県看護学会誌, 20-21, 2011.

<sup>1</sup>：青森県立あすなろ医療療育センター，<sup>2</sup>：青森県立保健大学

・小池祥太郎<sup>1</sup>，角濱春美<sup>1</sup>，藤本真記子<sup>1</sup>，福井幸子<sup>1</sup>：臨床看護師を対象とした研修によるフィジカルアセスメントの普及-Rogers の普及過程モデルを用いて，第 31 回日本看護科学学会，253，2011.

<sup>1</sup>：青森県立保健大学健康科学部看護学科

・山本洋行<sup>1</sup>，渡辺美奈<sup>1,2</sup>，矢野久子<sup>1</sup>，脇本寛子<sup>1</sup>，前田ひとみ<sup>3</sup>，福井幸子<sup>4</sup>，安岡砂織<sup>5</sup>，井出由美<sup>1,2</sup>，岩田広子<sup>1,2</sup>：感染予防の観点からの生活援助技術に関する視聴覚教材の開発と評価，第 27 回日本環境感染学会 環境感染誌，Vol. 27, supplement, 309, 2011.

<sup>1</sup>：名古屋市立大学看護学部，<sup>2</sup>：名古屋市立大学病院看護部，<sup>3</sup>：熊本大学大学院生命科学研究部，<sup>4</sup>：青森県立保健大学健康科学部看護学科<sup>5</sup>：東邦大学看護学部

・福井幸子<sup>1</sup>，矢野久子<sup>2</sup>，細川満子<sup>1</sup>，市川誠一<sup>2</sup>，前田ひとみ<sup>3</sup>：訪問看護師の B 型肝炎感染防御能の実態第 27 回日本環境感染学会 環境感染誌，Vol. 27, supplement, 281, 2011.

<sup>1</sup>：青森県立保健大学健康科学部看護学科，<sup>2</sup>：名古屋市立大学看護学部，<sup>3</sup>：熊本大学大学院生命科学研究部（非会員の共同研究者：向井友花<sup>1</sup>、神成一哉<sup>1</sup>、市川和子）

#### 4) 船木 淳

##### 【国外で開催された学会発表】

1) Jun Funaki, Chieko Fukaya, Activities of Flight Nurses as a Key Person in the Skill-Mix Workforce in Japan. International Council of Nurses Conference 2011, in Valletta, Malta, 2011/5/2-8

#### 5) 本間 ともみ

[文部科学研究]

鳴井ひろみ（研究代表者）：文部科学研究費補助金基盤研究（C）外来がん化学療法を受ける患者を支援するための外来チーム医療システムの構築。研究補助金；合計 4,030,000 円、平成 23 年度～26 年度。（研究代表者：鳴井ひろみ、分担研究者：平典子、連携研究者：本間ともみ、伝法谷明子、瓜田学）

##### 【学会発表】

本間ともみ：再発乳がん患者による生活の再構築への取り組み。第 26 回日本がん看護学会学術集会、2012 年 2 月 11 日-12 日、くにびきメッセ、島根、第 26 回日本がん看護学会学術集会講演集、340、2012 年。

#### 6) 細川 満子

総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など  
【総説等】

・山本春江、細川満子、千葉敦子、戸沼由紀、岡田康平、桐生晶子、加藤亜衣子、玉懸多恵子、今敏子、工藤久子、鈴木久美子、白川かおる、鎌田明美、高田まり子、松尾泉、川村泰子、富田恵、工藤千春：在宅看護実習前に学生に身につけさせたい実習態度（第 6 報）-実習態度に関する必要性和効力感のアンケート調査から-、青森県看護教育研究会誌、Vol. 40, p 23-27, 2012 年 3 月。

##### 学会発表など

##### 【学会発表】

・細川満子、富田 恵、井澤美樹子：高齢者訪問看護における糖尿病ケアプログラム原案の開発、第 16 回日本糖尿病教育・看護学会（東京都）、平成 23 年 9 月。

・富田 恵、山本 春江、細川 満子、千葉 敦子、山田 典子、戸沼 由紀：「保健師教育の技術項目と卒業時の到達度」を用いた自己チェックの有用性の検討、第 70 回日本公衆衛生学会（秋田市）、平成 23 年 10 月。

・細川満子、其田貴美枝：在宅高齢者の糖尿病

看護の実態と課題—訪問看護の視点から—、第1回日本在宅看護学会（東京都）、平成23年12月。

・福井幸子、矢野久子、細川満子、市川誠一、前田ひとみ：訪問看護師のB型肝炎感染症防御能の実態、第27回日本環境感染学会（福岡市）、平成24年2月。

・細川満子、富田 恵、井澤美樹子：高齢者訪問看護における糖尿病ケアプログラム原案の開発、青森県保健医療福祉研究会（青森市）、平成24年2月

・山本春江、細川満子、千葉敦子、戸沼由紀、岡田康平、桐生晶子、加藤亜衣子、玉懸多恵子、今敏子、工藤久子、鈴木久美子、白川かおる、鎌田明美、高田まり子、松尾泉、川村泰子、富田恵、工藤千春：在宅看護実習前に学生に身につけさせたい実習態度（第6報）-実習態度に関する必要性と効力感のアンケート調査から-、平成23年度青森県看護教育研究会、平成24年3月。

## 7) 伊藤 治幸

### 【論文】

1) Haruyuki Ito, Ippei Takahashi, Masashi Matsuzaka, Sangun Lee, Kazuyoshi Itai, Shinji Fukui, Naoko Hamada, Yuriko Saito, Takashi Umeda, Shigeyuki Nakaji. INFLUENCE OF TRACE ELEMENTS WITHIN NORMAL PHYSIOLOGICAL RANGE ON NEUTROPHIL BASAL REACTIVE OXYGEN SPECIES PRODUCTION IN THE JAPANESE GENERAL POPULATION  
Hiroaki Med J Vol.63 [in press] **【Original Article】**

2) **Tetsu Endo, Juichi Sakamoto, Maki Miyazawa, Koshi Sumigawa, Yoshinobu Chiba, Manabu Hamano, Takashi Nomura, Satoshi Urushidate, Mituhiro Tanaka, Haruyuki Ito, Seikou Ohta, Mutuo Yamada. Epidemiological**

**Feature of Leukemia in Japan. Journal of Physical Fitness, Nutrition and Immunology, Vol.21(2),2011. 【Original Article】**

3) 清水健史, 伊藤治幸, 手塚祐美子, 藤井博英：精神障害者の就労支援を行っている施設職員が理想と考える精神障害者の就労イメージ. 青森県立保健大学雑誌, 12 巻, p41-45, 2011 **【資料】**

### 【一般発表】

1) 伊藤治幸, 熊谷貴子, 清水健史, 木村緑, 小池祥太郎, 手塚祐美子：地域で生活する統合失調症者の食事摂取状況に関する研究-BMIの違いに焦点を当てて-.日本ヒューマンケア科学学会誌、第4巻(2)、p.37、2011(秋田)

2) 清水健史, 伊藤治幸, 手塚祐美子, 藤井博英：精神障害者の就労支援に求められるもの-精神障害者への就労支援を実践している施設職員を対象として-.日本ヒューマンケア科学学会誌、第4巻(2)、p.34、2011(秋田)

3) 熊谷貴子, 李相潤, 伊藤治幸, 橋本淳一：若年女性の栄養摂取状況と抑うつ症状および酸化ストレスとの関連. 日本公衆衛生学会総会抄録集 第70回, p468, 2011(秋田)

### 【報告書】

1) 伊藤治幸：地域で生活する精神障害者の食事摂取状況と身体組成に関する研究. 青森県立保健大学健康科学指定研究成果報告書. 平成23年4月

## 8) 伊藤 耕嗣

### 【報告書】

1) 中村由美子<sup>1</sup>, 川口徹<sup>1</sup>, 宗村弥生<sup>1</sup>, 内城絵美<sup>1</sup>, 伊藤耕嗣<sup>1</sup>, 古江亮祐<sup>2</sup>, 杉本晃子<sup>3</sup>：青森県における小児肥満予防のための支援モデルにむけた検討. 青森県教育委員会受託研究研究結果報告書（平成22～23年度）、9 - 19, 2012.3

<sup>1</sup>：青森県立保健大学健康科学部、<sup>2</sup>：青森県立保健大学大学院、<sup>3</sup>：元青森県立保健大学健康科学部

2) 中村由美子<sup>1</sup>, 宗村弥生<sup>1</sup>, 内城絵美<sup>1</sup>, 伊藤耕嗣<sup>1</sup>, 杉本晃子<sup>2</sup>, 鳴井ひろみ<sup>1</sup>, 吹田夕起子<sup>1</sup>, 権美子<sup>3</sup>, 澁谷泰秀<sup>4</sup>, 浜端賢次<sup>5</sup>: 項目反応理論を用いた病気の家族メンバーをもつ家族の家族機能モデルの構築. 科学研究費補助金(基盤研究(C))研究結果報告書(平成21~23年度), 2012.3

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学健康科学部, <sup>2</sup>: 元青森県立保健大学健康科学部, <sup>3</sup>: 青森県助産師会, <sup>4</sup>: 青森大学社会学部社会学科, <sup>5</sup>: 自治医科大学看護学部

## 9) 小林 昭子

### 【研究報告】

・小林昭子, 石鍋圭子: 心臓手術を受ける高齢者の意思決定に関する研究, 日本ヒューマンケア学会誌. 第5巻. 第1号. p47-59. 2012.

## 10) 小池 祥太郎

### 【学会発表】

・小池祥太郎, 藤本真紀子, 福井幸子, 角濱春美: 臨床看護師を対象とした研修によるフィジカルアセスメントの普及-Rogersの普及過程モデルを用いて-, 第31回日本看護科学学会学術集会抄録集, p.253, 2011

・伊藤治幸, 熊谷貴子, 清水健史, 木村緑, 小池祥太郎, 手塚祐美子: 地域で生活する統合失調症者の食事摂取状況に関する研究-BMIの違いに焦点を当てて-, 日本ヒューマンケア科学学会誌, 第4巻(2), p.37, 2011

## 11) 村上 眞須美

### 一般発表など(2011年度)

村上眞須美<sup>1</sup>: 看護職における仕事と生活の調和に関する研究 -看護職の仕事と生活の調和実現度と職場の支援との関連- 第49回日本医療・病

院管理学会学術総会, 2011年8月20・21日、口述発表、第49回日本医療・病院管理学会誌、90、2011.

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

村上眞須美<sup>1</sup>: 看護職における仕事と生活の調和に関する研究 -「看護職の仕事と生活の調和実現度尺度」の開発、第15回日本看護管理学会年次大会、2011年8月26・27日、口述発表、京王プラザホテル、第15回日本看護管理学会年次大会 講演抄録集、102、2011.

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

佐藤真由美<sup>1</sup>、早川ひと美<sup>2</sup>、鄭佳紅<sup>3</sup>、村上眞須美<sup>3</sup>、上泉和子<sup>3</sup>: 「新卒看護師の社会化調査票」の信頼性・妥当性の検討 2: 質問項目の精錬、第15回日本看護管理学会年次大会、2011年8月26・27日、示説発表、京王プラザホテル、東京都、第15回日本看護管理学会年次大会 講演抄録集、178、2011.

<sup>1</sup>: 弘前大学大学院 保健学研究科、<sup>2</sup>: 東北大学病院 看護部、<sup>3</sup>: 青森県立保健大学

佐藤真由美<sup>1</sup>、早川ひと美<sup>2</sup>、鄭佳紅<sup>3</sup>、村上眞須美<sup>3</sup>、上泉和子<sup>3</sup>: 「新卒看護師の社会化調査票」の信頼性・妥当性の検討 3: 2年目看護師との比較、第15回日本看護管理学会年次大会、2011年8月26・27日、示説発表、京王プラザホテル、東京都、第15回日本看護管理学会年次大会 講演抄録集、179、2011.

<sup>1</sup>: 弘前大学大学院 保健学研究科、<sup>2</sup>: 東北大学病院 看護部、<sup>3</sup>: 青森県立保健大学

村上眞須美<sup>1</sup>、上泉和子<sup>1</sup>: 災害における看護の「備え」に関する研究 -看護管理の視点から-、日本災害看護学会 第13回年次大会、2011年9月9・10日、示説発表、大宮ソニックシティ、埼玉県、第13回年次大会講演集、225、2011.

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

村上眞須美<sup>1</sup>: 看護職における仕事と生活の調和に関する研究 -看護職の仕事と生活の調和実現度と時間外勤務との関連-、第14回日本ヒューマンケア科学学会、2011年10月22日、示

説発表、秋田赤十字大学、秋田県、日本ヒューマンケア科学会誌、Vol.4 No2、39、2011.

<sup>1</sup>：青森県立保健大学

Aiko Yamamoto<sup>1</sup>, Ayumi Nisigami<sup>2</sup>, Tie Watanabe<sup>3</sup>, Yasuko Tamura<sup>4</sup>, Kazumi Adati<sup>4</sup>, Masumi Murakami<sup>5</sup>, Akiko Kurotaki<sup>1</sup>, Kazuko Kamiizumi<sup>6</sup>:  
DEVELOPMENT OF THE FRAMEWORK FOR  
DISASTER PREPAREDNESS ON DISASTER NURSING,  
The 15<sup>th</sup> EAFONS, February  
24, 2012, Singapore.

<sup>1</sup>：Research Institute of Nursing Care for  
People & Community, University of Hyogo, <sup>2</sup>：  
Baika

Women's University, <sup>3</sup>：Japanese Red Cross  
Hiroshima College of Nursing, <sup>4</sup>：Doctoral  
student, <sup>5</sup>：Aomori University of Health &  
Welfare

## 1 2) 内城 絵美

### 【一般発表】

1) 内城絵美<sup>1</sup>, 中村由美子<sup>1</sup>, 宗村弥生<sup>1</sup>, 古江亮祐<sup>2</sup>, 川口徹<sup>1</sup>: A 県における小学生の活動の実態. 第 58 回日本小児保健協会学術集会, 2011年9月1 - 3日, 名古屋市, 第 58 回日本小児保健協会学術集会抄録集, 201, 2011.

<sup>1</sup>：青森県立保健大学健康科学部, <sup>2</sup>：青森県立保健大学大学院

### 【報告書】

1) 中村由美子<sup>1</sup>, 川口徹<sup>1</sup>, 宗村弥生<sup>1</sup>, 内城絵美<sup>1</sup>, 伊藤耕嗣<sup>1</sup>, 古江亮祐<sup>2</sup>, 杉本晃子<sup>3</sup>: 青森県における小児肥満予防のための支援モデルにむけた検討. 青森県教育委員会受託研究研究結果報告書 (平成 22~23 年度), 9 - 19, 2012.3

<sup>1</sup>：青森県立保健大学健康科学部, <sup>2</sup>：青森県立保健大学大学院, <sup>3</sup>：元青森県立保健大学健康科学部

2) 中村由美子<sup>1</sup>, 宗村弥生<sup>1</sup>, 内城絵美<sup>1</sup>, 伊藤耕嗣<sup>1</sup>, 杉本晃子<sup>2</sup>, 鳴井ひろみ<sup>1</sup>, 吹田夕起子<sup>1</sup>, 権美子<sup>3</sup>, 澁谷泰秀<sup>4</sup>, 浜端賢次<sup>5</sup>: 項目反応理論を用いた病気の家族メンバーをもつ家族の家族機能モデルの構築. 科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 研究結果報告書 (平成 21~23 年度), 2012.3

<sup>1</sup>：青森県立保健大学健康科学部, <sup>2</sup>：元青森県立保健大学健康科学部, <sup>3</sup>：青森県助産師会, <sup>4</sup>：青森大学社会学部社会学科, <sup>5</sup>：自治医科大学看護学部

## 1 3) 鳴井 ひろみ

### 【書籍等】

・分担執筆：鳴井ひろみ (視力障害のある患者の看護) A4 全 P1096、担当部分 P420-429. 井上智子・佐藤千史編集：緊急度・重症度からみた症状別看護過程. 医学書院. 2011.

### 【論文】

・鳴井ひろみ：外来がん化学療法を受ける患者の看護介入に関する文献レビュー. せいれい看護学会誌 2 (2), 19-27, 2012.

### 【報告書】

・鳴井ひろみ (連携協力者)：項目反応理論を用いた病気の家族メンバーをもつ家族機能モデルの構築. 科学研究補助金 (基盤研究 C：研究代表者：中村由美子) 平成 21 年度~平成 23 年度, 科学研究費補助金研究成果報告書, 2012.

### 【学会発表】

・唐津ふさ, 平典子, 鳴井ひろみ, 田中いずみ：外来治療を受けながら療養生活を送るがん患者の家族支援に対する看護師の認識. 日本看護研究学会北海道地方会, 2011.6

・鳴井ひろみ, 小島操子：外来がん化学療法を受ける患者の主体的な療養生活を支援するための心理教育的グループ介入プログラムの開発. 日本がん看護学会, 2012.2.

- ・鳴井ひろみ, 小島操子: 外来がん化学療法を受ける患者の主体的な療養生活を支援するための心理教育的グループ介入プログラムの検証. 日本がん看護学会, 2012. 2.
- ・平典子, 唐津ふさ, 鳴井ひろみ他: 治療期にあるがん患者の家族に対する支援-病棟看護師に対するグループインタビューから-. 日本がん看護学会, 2012, 2.
- ・唐津ふさ, 平典子, 鳴井ひろみ他: 外来治療を受けながら療養生活を送るがん患者の家族に対する支援-外来看護師に対するグループインタビューから-. 日本がん看護学会, 2012, 2.

### 【文部科学研究】

- ・鳴井ひろみ (研究代表者): 文部科学研究費補助金基盤研究 (C) 外来がん化学療法を受ける患者を支援するための外来チーム医療システムの構築, 研究補助金; 合計 4,030,000 円, 23 年度~26 年度.
- ・鳴井ひろみ (研究分担者): 文部科学研究費補助金基盤研究 (C) 外来治療を受けながら療養生活を送るがん患者の家族に対する支援プログラムの構築, 研究補助金: 合計 4,350,000 円, 22 年度~25 年度.
- ・鳴井ひろみ (連携協力者): 文部科学研究費補助金基盤研究 (C) 項目反応理論を用いた病気の家族メンバーをもつ家族機能モデルの構築, 研究補助金: 合計 3,291,000 円 21 年度~23 年度.

## 14) 大井 けい子

### 学会発表

- ・大井けい子: 死産を経験した父親の主観的体験, 第 17 回日本臨床死生学会, 2011. 9. 18. 神戸市
- ・芝本美紀<sup>1</sup>, 鈴木幸子<sup>1</sup>, 山本英子<sup>1</sup>, 石井邦子<sup>2</sup>, 林ひろみ<sup>2</sup>, 北川良子<sup>2</sup>, 大井けい子, 渡辺尚子<sup>3</sup>, : 看護系大学学士課程助産学生に有用な産婦ケア (分娩介助を含む) の教育方法の検討 - 実習前の到達度 -, 第 52 回日本母性衛生学会, 2011. 9. 30. 京都市.

<sup>1</sup>: 埼玉県立大学, <sup>2</sup>: 千葉県立大学, <sup>3</sup>: 聖路加看護大学

- ・佐藤愛, 大関信子, 大井けい子, 山本真樹子, 葛西紗幸: 成熟女性の月経不順の発症率と関連要因, 第 52 回日本母性衛生学会, 2011. 9. 30. 京都市.
- ・大関信子, 大井けい子: 更年期女性の受診時の症状、診療科、診断名、治療方針の現状, 第 4 回日本ヒューマンケア科学学会, 2011. 10. 22. 秋田市.
- ・大関信子, 大井けい子: THE FALLING BIRTHRATE IN JAPAN : HOW CAN MATERNITY NURSING HELP MOTHERS WHO WANT TO HAVE MORE CHILDREN BUT ARE DISCOURAGED FROM DOING ? 第 4 回日本ヒューマンケア科学学会, 2011. 10. 22. 秋田市.
- ・谷田部仁子, 大井けい子, 大関信子, 葛西紗幸, 池田礼美: 成熟期における PMS の実態, 第 31 回日本看護科学学会, 2011. 12. 3. 高知市.
- ・佐藤愛, 大関信子, 大井けい子, 谷田部仁子, 葛西紗幸, 池田礼美: 成熟女性の更年期様症状と生活習慣との関連, 第 31 回日本看護科学学会, 2011. 12. 3. 高知市.
- ・葛西紗幸, 大関信子, 大井けい子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 池田礼美: 更年期女性の抱える不安, 2011 年度青森県保健医療福祉研究会, 2012. 218, 青森市.
- ・池田礼美, 大関信子, 大井けい子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 葛西紗幸: 更年期女性のホルモン補充療法に対する認知, 2011 年度青森県保健医療福祉研究会, 2012. 218, 青森市.

## 15) 岡田 康平

### 1. 誌上発表

山本春江<sup>1)</sup>, 細川満子<sup>1)</sup>, 千葉敦子<sup>1)</sup>, 戸沼由紀<sup>1)</sup>, 岡田康平<sup>1)</sup>, 桐生晶子<sup>2)</sup>, 加藤亜衣子<sup>2)</sup>, 玉懸多恵子<sup>3)</sup>, 今敏子<sup>4)</sup>, 工藤久子<sup>4)</sup>, 鈴木久美子<sup>5)</sup>, 白川かおる<sup>5)</sup>, 鎌田明美<sup>6)</sup>, 高田まり子<sup>7)</sup>, 松尾泉<sup>7)</sup>, 川村泰子<sup>7)</sup>, 富田恵<sup>8)</sup>, 工藤千春<sup>9)</sup>. 在宅看護実習前に学生に身につけさせたい実習態度 (第 6 報) - 実習態度に関する必要性和効力感のアン

ケート調査からー地域看護学グループ。青森県看護教育研究会、2012。

1) 青森県立保健大学, 2) 国立病院機構弘前病院附属看護学校, 3) 八戸市立高等看護学院, 4) (財) 双仁会厚生病院附属看護学院, 5) 五所川原市立高等看護学院, 6) 青森中央短期大学看護学科, 7) 弘前学院大学看護学科, 8) 弘前医療福祉大学, 9) 八戸短期大学看護学科。

## 2. 総説

岡田康平<sup>1</sup>、木立るり子<sup>2</sup>: 高次脳機能障害を有した療養者家族の研究動向と課題。日本リハビリテーション連携科学学会、2012年3月24日-25日、山形テルサ、山形、日本リハビリテーション連携科学学会第13回大会論文集、p158-159

<sup>1</sup>: 公立大学法人青森県立保健大学 <sup>2</sup>: 弘前大学大学院保健学研究科

## 3. 地域貢献

「下北家族はつらつの会 5周年記念式典」平成24年7月28日 むつ来さまい館2階会議室

### 16) 大崎 瑞恵

#### 【学会発表】

・大崎瑞恵、伊藤直子<sup>1</sup>: 高齢者を支えるための専門職連携に関する文献検討、第13回日本医療マネジメント学会学術総会、2011年6月24日-25日、京都市勧業館みやこめっせ、京都、第13回日本医療マネジメント学会学術集会総会プログラム・抄録p.368

<sup>1</sup>: 西武文理大学

・織井優貴子、長内志津子、大崎瑞恵: 地域がん診療連携拠点病院「医療相談室」に関する実態調査。第26回日本がん看護学会学術集会、2012年2月11日-12日、くにびきメッセ、島根、第26回日本がん看護学会学術集会講演集p.194

#### 【文部科学研究】

文部科学研究費補助金挑戦的萌芽研究、北東北のがん看護認定看護師が協同するがん患者サポートグループ運営システムの構築。研究補助金; 合計3,250,000円、平成23年度~24年度。(研究代表者: 織井優貴子、分担研究者: 大崎瑞恵)

### 17) 大関 信子

#### 【原著論文】

投稿中

#### 【学会発表】

- ・大関信子、佐藤愛、谷田部仁子、葛西紗幸、大井けい子: 成熟期女性の月経不順の発症率と関連要因、第52回日本母性衛生学会総会、学術集会抄録集p242、平成23年9月30日、京都市
- ・大関信子、大井けい子: 更年期女性の受診時の症状、診療科、診断名、治療方針の現状、第4回日本ヒューマンケア科学学会 学術集会。抄録集p35、10月22日 秋田市
- ・大関信子、大井けい子: 青森県の出生率減少: 次子を望むが出産しない母親に母性看護はどのような援助ができるか? (英文抄録)、第4回日本ヒューマンケア科学学会 学術集会。抄録集p36、10月22日 秋田市
- ・アラン・ノールズ、大関信子: 留学生のストレス要因と対処法(Stress Factors and Coping Strategies for Foreign Students in Japan)、第4回日本ヒューマンケア科学学会 学術集会。抄録集p43、10月22日 秋田市
- ・谷田部仁子、大井けい子、大関信子、葛西紗幸、佐藤愛: 性成熟期におけるPMSの実態、第31回日本看護科学学会学術集会、2011年12月3日、高知市文化プラザかるぽーと、高知市 学術集会講演集、p557、
- ・佐藤愛、大関信子、谷田部仁子、葛西紗幸、大井けい子: 成熟期女性の更年期症状と生活習慣との関連、第31回日本看護科学学会学術集会、2011年12月3日、高知市文化プラザかるぽーと、学術集会講演集、p558、高知市



## 18) 佐藤 愛

### 学会発表

- ・大関信子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 葛西紗幸, 大井けい子: 成熟期女性の月経不順の発症率と関連要因, 第 52 回日本母性衛生学会学術集会抄録集, 52 (3), 242, 2011.
- ・谷田部仁子, 大井けい子, 大関信子, 葛西紗幸, 佐藤愛: 性成熟期における PMS の実態, 第 31 回日本看護科学学会学術集会, 2011 年 12 月 2・3 日, 高知県民文化ホール, 高知市.
- ・佐藤愛, 大関信子, 谷田部仁子, 葛西紗幸, 大井けい子: 成熟期女性の更年期様症状と生活習慣との関連, 第 31 回日本看護科学学会学術集会, 2011 年 12 月 2・3 日, 高知県民文化ホール, 高知市.
- ・葛西紗幸, 大関信子, 大井けい子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 池田礼美: 更年期女性の抱える不安, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録集, 86-87, 2011.
- ・池田礼美, 大関信子, 大井けい子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 葛西紗幸: 更年期女性の HRT に関する認知, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録集, 88-89, 2011.

## 19) 清水 健史

### 1. 誌上発表

- ・清水健史<sup>1</sup>, 伊藤治幸<sup>1</sup>, 手塚祐美子<sup>1</sup>, 藤井博英<sup>2</sup>: 精神障害者の就労支援を行っている施設職員が理想と考える精神障害者の就労イメージ, 青森県立保健大学雑誌, 12, p. 41-45. 2011<sup>1</sup>: 青森県立保健大学<sup>2</sup>: 秋田赤十字看護大学
- ・清水健史<sup>1</sup>: 精神科看護師が患者との関係において体験する困難の語りの分析-語りの意味づけに注目したアプローチ-, 日本ヒューマンケア学会誌, 5 (1), p. 12-23. 2012<sup>1</sup>: 青森県立保健大学
- ・清水健史<sup>1</sup>: 「看護師のメンタスヘルス」の授業にリラクゼーション体験を導入した授業効果-自律訓練法の第二公式までを取り入れて-, 日本看護学会論文集 (精神看護), 42, p. 237-240. 2012<sup>1</sup>: 青森県立保健大学
- ・藤井博英<sup>2</sup>, 清水健史<sup>1</sup>: 【関連図も描ける!実

習に役立つ事前学習ノート】統合失調症, プチナース, 20 (7) 特別付録, p54-59. 2011<sup>1</sup>: 青森県立保健大学<sup>2</sup>: 秋田赤十字看護大学

### 2. 学会発表

- ・清水健史<sup>1</sup>: 精神科看護師の困難の語り-KJ法を用いた1事例の分析-, 日本ヒューマンケア学会誌, 4 (2), p. 33. 2011<sup>1</sup>: 青森県立保健大学
- ・清水健史<sup>1</sup>, 伊藤治幸<sup>1</sup>, 手塚祐美子<sup>1</sup>, 藤井博英<sup>2</sup>: 精神障害者の就労に求められるもの-精神障害者への就労支援を実践している施設職員を対象にして-, 日本ヒューマンケア学会誌, 4 (2), p. 34. 2011<sup>1</sup>: 青森県立保健大学<sup>2</sup>: 秋田赤十字看護大学
- ・伊藤治幸<sup>1</sup>, 熊谷貴子<sup>1</sup>, 清水健史<sup>1</sup>, 木村緑<sup>2</sup>, 小池祥太郎<sup>1</sup>, 手塚祐美子<sup>1</sup>: 地域で生活する統合失調症の食事摂取状況に関する研究-BMIのの違いに焦点を当てて-, 日本ヒューマンケア学会誌, 4 (2), p. 37. 2011<sup>1</sup>: 青森県立保健大学<sup>2</sup>: 元青森中央短期大学
- ・清水健史<sup>1</sup>: 「看護師のメンタスヘルス」の授業にリラクゼーション体験を導入した授業効果-自律訓練法の第二公式までを取り入れて-, 第42回日本看護学会抄録集 (精神看護), p. 106. 2011<sup>1</sup>: 青森県立保健大学
- ・清水健史<sup>1</sup>: 精神科看護師が患者との関係において体験する困難の語りの分析-「意味づけ」に焦点をあてたアプローチ-, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録集, p. 90-91. 2012<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

## 20) 吹田 夕起子

### 学術論文

- ・中村令子<sup>1</sup>, 三浦みや子<sup>1</sup>, 中川孝子<sup>2</sup>, 吹田夕起子, 黒坂満知子<sup>3</sup>, 荷田順子<sup>3</sup>, 岩織美保子<sup>1</sup>, 三浦広美<sup>1</sup>, 小池久美子<sup>1</sup>: 認知症高齢者の家族の喪失体験に関する調査. 八戸短期大学紀要, 電子版第1号, 2012年3月31日 (予定).
- <sup>1</sup>: 八戸短期大学, <sup>2</sup>: 青森中央短期大学, <sup>3</sup>: 八戸市立高等看護学院

## 総説、論説、研究ノート、報告書など

・中村由美子, 宗村弥生, 内城絵美, 伊藤耕嗣, 杉本晃子, 鳴井ひろみ, 吹田夕起子他: 項目反応理論を用いた病気の家族メンバーをもつ家族の家族機能モデルの構築, 平成21年度~平成23年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究結果報告書, 2012年3月.

・中村令子<sup>1</sup>, 吹田夕起子, 中川孝子<sup>2</sup>, 三浦みや子<sup>1</sup>, 三浦広美<sup>1</sup>, 岩織美保子<sup>1</sup>, 小池久美子<sup>1</sup>, 北嶋結<sup>3</sup>, : 花田聖子<sup>4</sup>, 福岡裕美子<sup>5</sup>: 認知症高齢者の家族の喪失体験に関する調査 第2報. 青森県看護教育研究会誌, 40, 14-17, 2012年3月.

<sup>1</sup>: 八戸短期大学, <sup>2</sup>: 青森中央短期大学, <sup>3</sup>: 弘前大学, <sup>4</sup>: 国立病院機構弘前病院附属看護学校, <sup>5</sup>: 弘前学院大学

## 学会発表

・吹田夕起子, 中村令子<sup>1</sup>, 中川孝子<sup>2</sup>, 黒坂満知子<sup>3</sup>, 荷田順子<sup>3</sup>: 認知症に関する新聞記事の活用による学生の学び. 日本老年看護学会第16回学術集会, 2011年6月15日-17日, NSスカイカンファレンス他, 東京, 日本老年看護学会第16回学術集会抄録集, 154, 2011.

<sup>1</sup>: 八戸短期大学, <sup>2</sup>: 青森中央短期大学, <sup>3</sup>: 八戸市立高等看護学院

## 2.1) 手塚 祐美子

### 【誌上発表】

1) 清水健史<sup>1</sup>, 伊藤治幸<sup>1</sup>, 手塚祐美子<sup>1</sup>, 藤井博英<sup>2</sup>: 精神障害者の就労支援を行っている施設職員が理想と考える精神障害者の就労イメージ, 青森県立保健大学雑誌, 12, 41-45, 2011

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学, <sup>2</sup>: 日本赤十字秋田看護大学

### 【一般発表】

1) 清水健史<sup>1</sup>, 伊藤治幸<sup>1</sup>, 手塚祐美子<sup>1</sup>, 藤井博英<sup>2</sup>: 精神障害者の就労に求められるもの—精神障害者への就労支援を実践している施設職員を対象にして—, 日本ヒューマンケア科学学会誌, 4, 34, 2011

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学, <sup>2</sup>: 日本赤十字秋田看護

## 大学

2) 伊藤治幸<sup>1</sup>, 熊谷貴子<sup>1</sup>, 清水健史<sup>1</sup>, 木村緑<sup>2</sup>, 小池祥太郎<sup>1</sup>, 手塚祐美子<sup>1</sup>: 地域で生活する統合失調症者の食事摂取状況に関する研究—BMIの違いに焦点を当てて—, 日本ヒューマンケア科学学会, 4, 43, 2011

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学, <sup>2</sup>: 元青森中央短期大学

## 2.2) 戸沼 由紀

### 誌上発表

1. 山本春江<sup>1</sup>, 細川満子<sup>1</sup>, 千葉敦子<sup>1</sup>, 山田典子<sup>1</sup>, 富田恵<sup>1</sup>, 戸沼由紀<sup>1</sup>ほか: 在宅看護実習前に学生に身につけさせたい実習態度(第5報)—学生の実習前後のアンケート調査から—, 青森県看護教育研究会誌, 第39号, p.30-35. 2011

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

### 一般発表など

1. 戸沼由紀<sup>1</sup>, 山本春江<sup>1</sup>, 大山博史<sup>1</sup>, 菊池美智子<sup>2</sup>: 新生児訪問時の質問票と4ヵ月児及び1歳6ヵ月児健診の発育状況との関連, 第70回日本公衆衛生学会総会, 2011年10月19日—21日, 秋田アトリオン, 秋田, 第70回日本公衆衛生学会総会抄録集, p.241

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

<sup>2</sup>: 青森県国民健康保険団体連合会

2. 戸沼由紀<sup>1</sup>, 山本春江<sup>1</sup>, 大山博史<sup>1</sup>: 新生児訪問時のエンジンバラ産後うつ病質問票質問票(EPDS)と1歳6ヵ月児健診フォローとの関連, 日本ヒューマンケア科学学会第4回学術集会, 2011年10月22日, 日本赤十字秋田看護大学, 秋田, 日本ヒューマンケア第4回学術集会抄録集, p.40

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

3. 富田恵<sup>1</sup>, 戸沼由紀<sup>2</sup>, 細川満子<sup>2</sup>, 千葉敦子<sup>2</sup>, 山田典子<sup>2</sup>, 山本春江<sup>2</sup>: 「保健師教育の技術項目と卒業時の到達度」を用いた自己チェック有用性の検討, 第70回日本公衆衛生学会総会, 2011年10月

19日—21日, 秋田アトリオン, 秋田, 第70回日本公衆衛生学会総会抄録集, p. 436

- 1: 弘前医療福祉大学
- 2: 青森県立保健大学

## 23) 山本 春江

### 学術論文

・山本春江; 青森県創成期における保健婦養成、弘前女子厚生学院について、公衆衛生看護史研究会・保健婦資料館、保健師の歴史研究, 第8巻, p. 32-43, 2011.

・大串靖子, 一戸とも子, 木村紀美, 山本春江, 早坂佳子, 小山敦代, 田中広美: 青森県報にみる青森県内看護婦養成の歴史, 弘前学院大学地域総合文化研究所編; 地域学九巻, 93-147, 2011.

・山本春江, 細川満子, 千葉敦子, 山田典子, 富田恵, 戸沼由紀他: 在宅看護実習前に学生に身につけさせたい実習態度(第6報) - 実習態度に関する必要性と効力感のアンケート調査から - , 青森県看護教育研究会誌, Vol. 40, p. 30-35, 2012.

### その他

・千葉敦子, 山本春江, 森永八江, 藤田修三; 科学研究費補助金「特定健診における職域を対象とした保健指導モデルの開発」平成20~22年度総括・分担研究報告書, 2011.

・山本春江; 私とヘルスプロモーション, 公衆衛生情報, Vol. 41, No. 5, p. 28, 2011.

### 学会発表

・山本春江, 杉山克己, 勘林秀行, 千葉敦子, 井澤弘美, 佐藤伸: 初年次の教育方法の検討—グループニング演習は初めてのグループワークを促進できるか—, 日本公衆衛生学会, 2011年10月20日, 秋田, 日本公衆衛生学会雑誌 Vol. 58, No. 10, p. 437, 2011.

・千葉恵津子, 山本春江: 労働者のストレス解消に効果的な余暇の過ごし方の検討, 日本公衆衛生学会, 2011年10月20日, 秋田, 日本公衆衛生学会雑誌 Vol. 58, No. 10, p. 175, 2011.

・富田恵, 戸沼由紀, 細川満子, 千葉敦子, 山田典子, 山本春江: 「保健師教育の技術項目と卒業時の到達度」を用いた自己チェックの有用性の検討, 日本公衆衛生学会, 日本公衆衛生学会, 2011年10月20日, 秋田, 日本公衆衛生学会雑誌 Vol. 58, No. 10, p. 436, 2011.

・戸沼由紀, 山本春江, 大山博史, 菊池美智子: 新生児訪問時の質問票と4ヵ月児及び1歳6ヵ月児健診の発育状況との関連, 日本公衆衛生学会, 日本公衆衛生学会, 2011年10月20日, 秋田, 日本公衆衛生学会雑誌 Vol. 58, No. 10, p. 241, 2011.

・山本春江, 勘林秀行, 杉山克己, 佐藤伸, 千葉敦子, 井澤弘美, 廣森直子: 「健康科学演習」は対人援助職をめざす初学者にどのような教育効果をもたらすか—, 日本ヒューマンケア科学学会, 2011年10月22日, 秋田市, 日本ヒューマンケア科学会誌 Vol. 4, No. 2, p. 45, 2011.

・戸沼由紀, 山本春江, 大山博史: 新生児訪問時のエジンバラ産後うつ病質問票と1歳6ヵ月児健診フォローとの関連, 日本ヒューマンケア科学学会, 2011年10月22日, 秋田, 日本ヒューマンケア科学雑誌 Vol. 4, No. 2, p. 40, 2011.

・山本春江, 千葉敦子: 保健医療福祉系大学の初年次生のグループワークの経験とグループワーク促進をねらいとした演習効果との関連, 第31回日本看護科学学会学術集会, 2011年12月4日, 高知市, 第31回日本看護科学学会学術集会講演集, p. 373, 2011.

・山本春江, 千葉敦子: 対人援助職をめざす大学1年次生におけるグループワーク中心の「健康科学演習」の教育的意義と課題, 日本ヘルスプロモーション学会第9回学術大会, 宮崎市, 2011.12月9日, 日本ヘルスプロモーション学会第9回学術大会抄録集, 39, 2011.

## 24) 谷田部 仁子

### 【一般発表】

- 1) 大関信子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 大井けい子: 成熟期女性の月経不順の発症率と関連要因, 日本母性衛生学会学術集会抄録集 52 回, p242, 2011. 9.
- 2) 谷田部仁子, 大井けい子, 大関信子, 葛西紗幸, 佐藤愛: 性成熟期女性における PMS の実態, 日本看護科学学会学術集会講演集 31 回, p557, 2011. 12.
- 3) 佐藤愛, 大関信子, 谷田部仁子, 葛西紗幸, 大井けい子: 成熟期女性の更年期様症状と生活習慣の関連, 日本看護科学学会学術集会講演集 31 回, p558, 2011. 12.
- 4) 葛西紗幸, 大関信子, 大井けい子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 池田礼美: 更年期女性の抱える不安, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, p 86-87, 2012. 2.
- 5) 池田礼美, 大関信子, 大井けい子, 佐藤愛, 谷田部仁子, 葛西紗幸: 更年期女性のホルモン補充療法に対する認知, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, p 88-89, 2012. 2.

1) 藤田 智香子

b 報告書など

- ・藤田智香子<sup>1</sup>, 岩月宏泰<sup>1</sup>: 学生のコミュニケーション能力向上におけるコーチングの活用. 平成23年度青森県立保健大学教育改善研究報告書, 2012.

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

d 学会発表

- ・Chikako Fujita<sup>1</sup>, Hiroyasu Iwatsuki<sup>1</sup>, Maiko Sugo<sup>1</sup>, Toshihiro Haba<sup>2</sup>, Shuichi Sato<sup>1</sup>: Introducing OSCE (Objective Structured Clinical Examination) to undergraduates as part of physical therapy evaluation education. World Physical Therapy 2011, 平成24年6月20日-23日, アムステルダム市, 2012.

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学 <sup>2</sup>: 青森県立保健大学大学院

- ・岩月宏泰<sup>1</sup>, 藤田智香子<sup>1</sup>: 理学療法学生の事例分析能力の向上を目指した根本原因分析(RCA)を用いたトレーニングツールの開発. 2011年度青森県保険医療福祉研究発表会, 平成23年2月18日, 青森市, 2011年度青森県保険医療福祉研究発表会抄録集, 80, 2012.
- ・藤田智香子<sup>1</sup>, 岩月宏泰<sup>1</sup>: 客観的臨床能力試験(OSCE)による技術習得の効用とカリキュラム導入時の課題. 2011年度青森県保険医療福祉研究発表会, 平成23年2月18日, 青森市, 2011年度青森県保険医療福祉研究発表会抄録集, 82-83, 2012.

2) 神成 一哉

(講演)

神成一哉 (演者), 「脳にはたらく化学物質 ～脳内物質と心の関係～」

平成23年度青森県立保健大学公開講座第2回, 平成23年6月11日(土) 15:20-16:20, 青森県立保健大学講堂

(学会発表・口演)

工藤真大, 岩月宏泰, 神成一哉, 「全身振動トレーニング(Whole body vibration training)が

自律神経活動に及ぼす影響」

第35回青森県理学療法士学会, 平成23年6月19日(日), 弘前大学医学部保健学科総合研究棟

(特別講演)

神成一哉, 「日常診療で役立つ神経疾患の話題」第3回藤崎町地域医療ネットワーク, 平成23年7月12日(火), 弘前プラザホテル4階 the P.M.C.

(講演)

神成一哉 (演者), 「心の理解に役立つ脳の話」平成23年度第1回弘前養護教員会研修会, 平成23年7月27日(水) 9:30-11:40, 弘前市総合学習センター大会議室(弘前市)

(学会発表・ポスター)

神成一哉, 石沢栄太「アマンタジンによるラット大脳皮質細胞外ノルアドレナリン濃度の上昇」第5回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS(MDSJ), 平成23年10月7日(日), 品川プリンスホテル・アネックスタワー5F・プリンスホール(東京都港区)

(講演)

神成一哉 (講師), 平成23年度「大学-地域連携セミナー」「睡眠について考えよう」(小学生およびその保護者に向けてのお話)

平成23年10月20日(木) 13:40-15:30, 十和田市立高清水小学校(十和田市)

(授業のピアレビュー)

(レビューを受けた)

画像診断学, 平成23年11月24日(木) 5時限目, ピアレビュー実施者: 橋本淳一

一般臨床医学, 平成24年1月26日(木) 6時限目, ピアレビュー実施者: 尾崎 勇

(レビューを実施した)

神経内科学, 平成24年1月26日(木) 4時限

目, 講義担当者: 尾崎 勇

(座長)

2011 年度 青森県保険医療福祉研究発表会  
平成 24 年 2 月 18 日 (土), 青森県立保健大学  
(青森市)

(会誌)

心の理解に役立つ脳の話  
すこやか (弘前養護教員会会誌) 平成 23 年度  
pp.6-9

(論文)

神成一哉: パーキンソン病に対する全身振動療法に関する研究計画 一本学と八戸工業高等専門学校との学学共同研究一. 青森県立保健大学雑誌 12, 87-89, 2011

岩月宏泰, 神成一哉, 工藤真大: 立位における低周波全身振動が自律神経活動に与える効果. 寒地技術論文報告集, 27: 160-163, 2011.

### 3) 盛田 寛明

#### a 学術論文 (原著)

1. 山下弘二, 盛田寛明. 養護老人ホーム入所者の筋肉量と随意的咳嗽力との関連性. 理学療法研究 29, 18-22, 2012.

#### c 書籍・翻訳書など

1. 盛田寛明 (訳). 第 3 部体軸骨格: 第 9 章体軸骨格 骨と関節構造. 筋骨格系のキネシオロジー カラー版 原著第 2 版. ドナルド A. E. / (監訳) 嶋田智明<sup>1</sup>, 平田総一郎<sup>2</sup>. 東京, 医歯薬出版, pp. 339-418, 2012 年 3 月 (第 2 版第 1 刷).

Donald, A. H. (2010). Kinesiology of the musculoskeletal system: Foundations for Rehabilitation Second Edition. Mosby, St. Louis, ELSEVIER, Maryland Heights.

<sup>1</sup>元神戸国際大学, <sup>2</sup>東広島整形外科クリニック

#### e 学会発表

1. 盛田寛明, 安原教子<sup>1</sup>, 小川良子<sup>2</sup>, 畑中晴美<sup>3</sup>. 地域リハビリテーション推進阻害要因一医療保健福祉関係実務者における地域リハビリテーションの定義と対象の認知度一. 第 47 回日本理学療法学会大会, 2012 年 5 月 26 日, 神戸市, 理学療法学 38 (supl 1), 85, 2011.

<sup>1</sup>芙蓉会村上病院, <sup>2</sup>六ヶ所村役場, <sup>3</sup>横浜町役場  
2. Hiroaki Morita, Junichi Hashimoto, Tomoko Kakizaki<sup>1</sup>, Rumi Ichinohe<sup>2</sup>, Humio Watanabe<sup>2</sup>, Naoko Sasahara<sup>2</sup>, Ryujiro Kanazawa<sup>3</sup> and Nozomi Nakano<sup>3</sup>. Study of the reliability and validity of the apathy scale for care recipients in healthcare facilities for the elderly. The 16th International World Confederation for Physical Therapy Congress 2011, June 22, 2011, Amsterdam, Netherlands.

<sup>1</sup>内科おひさまクリニック, <sup>2</sup>介護老人保健施設青森ナーシングライフ, <sup>3</sup>青森南老人保健施設甲田苑

#### 平成 23 年度短期海外研修概要

【出張期間】平成 23 年 6 月 19 日～同年 6 月 25 日まで

【学会名】The 16th International World Confederation for Physical Therapy Congress 2011

【発表者名】Hiroaki Morita, Junichi Hashimoto, Tomoko Kakizaki, Rumi Ichinohe, Humio Watanabe, Naoko Sasahara, Ryujiro Kanazawa<sup>3</sup> and Nozomi Nakano, Aomori University of Health and Welfare, Aomori, JAPAN

【発表論文名】Study of the reliability and validity of the apathy scale for care recipients in healthcare facilities for the elderly

#### 4) 長門 五城

##### A. 総説

1. 長門五城、渡部一郎、須郷磨衣子、小倉良介：上肢の自動・他動運動が生理機能に与える影響、日本 RA のリハビリ研究会誌 25(1),91-94,2011

##### B. プロシーディング

1. 長門五城、渡部一郎、須郷磨衣子、渡部朋子：車いす座位における体幹サポートの違いが皮膚表面温度と電流知覚閾値に与える影響、日本生理人類学会誌 16,特別号(1),154-155,2011

##### C. 学会発表

1. 長門五城、渡部一郎、須郷磨衣子、渡部朋子：車いす座位における体幹サポートの違いが皮膚表面温度と電流知覚閾値に与える影響、日本生理人類学会第64回大会 2011.6.12 福岡市
2. 長門五城、渡部一郎：車いすにおける体幹パッドの使用が皮膚表面温度・電流知覚閾値に与える影響、日本サーモロジー学会第28回大会 2011.6.25 秋田市

#### 5) 渡部 一郎

##### 1. 紙上発表

##### a. 学術論文 (原著)

1. 渡部一郎, 下山諭史, 勘林秀行, 長門五城, 渡部朋子：肩手症候群を呈する脳卒中患者に対する頸腕部温熱療法と上下肢運動療法が交感神経機能に与える影響. Biomedical Thermology 30(2), 35-40, 2011
2. 渡部朋子, 今淳, 渡部一郎, 桑田侑衣, 長門五城：接触性温熱・寒冷刺激による電流知覚閾値および自律神経の変化について. Biomedical Thermology 30(2), 41-46, 2011
3. 長門五城, 渡部一郎：車いす座位時の体幹パッドの使用が皮膚表面温度に与える影響. Biomedical Thermology 30(2), 47-52, 2011
4. 渡部朋子, 今淳, 渡部一郎：手指の毛細血管血流観察と定量化の臨床的意義. Biomedical Thermology 31(2), 39-43, 2012

##### b. 総説

2. 渡部一郎、高橋康博、三浦雅史、林正春、清水兼悦：臨床医家に必要なリハビリテーションの実際、日本 RA のリハビリ研究会誌 25(1), 96-98, 2011
3. 三浦雅史、川口徹、渡部一郎：関節リウマチに対する介護予防トレーニングが運動機能向上に及ぼす影響、日本 RA のリハビリ研究会誌 25(1), 67-71, 2011
4. 長門五城、渡部一郎、須郷磨衣子、小倉良介：上肢の自動・他動運動が生理機能に与える影響、日本 RA のリハビリ研究会誌 25(1), 91-94, 2011
5. 渡部一郎：物理療法のエビデンス、総合リハ 39(4), 317-324, 2011 (ISSN0386-9822)
6. 渡部一郎：関連専門職養成校におけるリハビリテーション科専門医不足の実態、Jpn J Rehabil Med(日リハ医学会誌), 48(7), 472-477, 2011 (ISSN 1881-3526)
7. 渡部一郎：臨床医家に必要なリハビリテーションの実際- RA のリハビリテーション医療の Overview、日臨リウマチ会誌, 23, 219-221, 2011 (ISSN0914-8760)
8. 三浦雅史、川口徹、渡部一郎：日常の疼痛を軽減する物理療法、下肢装具、日臨リウマチ会誌, 23, 228-232, 2011 (ISSN0914-8760)
9. 渡部一郎：気候療法—特にマイナスイオン、日温気物誌 75 (1), 31-32, 2011 (ISSN 0029-0343)
10. 渡部一郎：RA のリハビリテーションの新しい治療戦略、日本 RA のリハビリ研究会誌 26(1), 3-4, 2012
11. 渡部一郎：ケーススタディから学ぶ：症例検討、ベーチェット病、シェーグレン症候群、全身性エリテマトーデス：Clinical rehabilitation(別冊), 165-169, 2012 (ISSN:0918-5259?)
12. 渡部朋子, 今淳, 鎌田良夫, 三浦雅史, 長門五城, 渡部一郎：手指冷水浸漬負荷試験による手指網細血管血流速度の変化. 日本 RA のリハビリ研究会誌 26(1), 64-68, 2012

##### c. 著書

1. 渡部一郎訳：EBM 物理療法第3版、p1-496,

医歯薬出版、東京、2010

2. 渡部一郎:資格、採用試験ランキング(医療)患者に向き合うことに生きがいを持てるか、2012年版大学ランキング、pp202-205,朝日新聞出版、東京,2011(ISBN978-4-02-274564-4)

## 2. 一般発表

1. 渡部一郎:気候療法(教育講演)、第77回日本温泉気候物理医学会温泉療法医研修会,2011,(霧島温泉)
2. 渡部一郎:気候療法とマイナスイオン(シンポジスト)、第77回日本温泉気候物理医学会温泉療法医研修会,2011,(霧島温泉)
3. 渡部一郎:関節リウマチの手関節固定装具による疼痛閾値の検討、第28回日本リウマチ学会北海道東北地方会(青森)、2011.10.4
4. 渡部一郎:RAのリハビリテーションの新しい治療戦略(シンポジウム)、第26回日本RAのリハビリ研究会(札幌)、2011,11,18
5. Ichiro Watanabe: Physical effect of phototherapy near stellate ganglion(Invited lecture),25th Korean Thermology congress, 2011,12,10(Seoul)
6. Tomoko Watanabe, Atsushi Kon, Ichiro Watanabe: Analysis of flow velocity in proximal nail folds,25th Korean Thermology congress, 2011,12,10(Seoul)
7. 渡部朋子,今淳、渡部一郎:毛細血管血流解析装置による手指爪上皮血流の臨床的研究、日本温泉気候物理医学会平成23年度東北地方会 2011.12.3

山下弘二, 伊藤和夫:脳卒中患者の随意的咳嗽力と日常生活活動との関連性(会議録):理学療法学, 38 卷 Suppl.2 PagePI1-182, 2011.04

## 6) 山下 弘二

### 1. 誌上発表

#### a. 学術論文

山下弘二, 柿崎彩加:ケアハウスの高齢者に対する呼吸筋トレーニングが随意的咳嗽力に及ぼす効果(原著論文). 理学療法科学, 26 卷 6 号, 777-780, 2011.

### 2. 学会発表



## 1) 千葉 たか子

### a 研究ノート

千葉たか子：参加と参画を考える-ボランティア観のパラダイム転換を視野に- 東北の社会福祉研究, 第7号, 23-36, 2011.

### d 研究発表

千葉たか子：JICA の教師海外研修事業の現職研修としての意義 -青森県参加教師に焦点を当てて- 日本比較教育学会第47回大会, 2011年6月25日, 早稲田大学.

## 2) 石田 賢哉

### 誌上発表

- ・石田賢哉<sup>1</sup>：福祉分野で働く相談職のやりがいを測定するスケールの信頼性及び妥当性の検証. 日本社会福祉学会東北部会『東北の社会福祉研究』, 7, 51-65, 2011.

<sup>1</sup>：青森県立保健大学

### 一般発表など

- ・笹原まい子<sup>1</sup>, 石田賢哉<sup>2</sup>, 波田野隼也<sup>1</sup>, 種市寛子<sup>2</sup>, 長谷川さとみ<sup>3</sup>：青森市成年後見制度利用支援事業の現状と課題. 2011年度青森県保健医療福祉研究発表会, 平成24年2月18日, 青森県立保健大学, 青森市, 青森県保健医療福祉研究発表会抄録集, 28-29.

<sup>1</sup>：青森市健康福祉部障害者支援課, <sup>2</sup>：青森県立保健大学, <sup>3</sup>：医療法人芙蓉会地域活動支援センターすばる

## 3) 増山 道康

### 著作物

増山 道康/木村 紀子監修、「高校生でも分かる社会保障」青山ライフ出版

2012. 3. 25 isbn978-4-86450-029-6

### 口頭報告

増山 道康「高等学校「福祉」教育の現状と課題 -青森県立高等学校を事例として」

2011年度日本福祉教育学会第7回大会、青森県立保健大学 2011. 8. 27

増山 道康「大規模地震の中軽度被災地における被災者への対応 -青森県及び青森市の社会政策を例として-」日本地方自治研究学会第28回全国大会（特別セッション）、関西大学 2011. 10. 2

## 4) 西村 愛

### a. 学術論文

- ・西村愛「重度知的障害者の家族支援に関する一考察 - 安心して親役割を降りるためのサポートカード作成に向けて -」(査読審査つき論文)日本社会福祉学会東北部会『東北の社会福祉研究 記念特別号』PP. 107-120, 2011. 12

(総説)

- ・廣森直子・山内修・西村愛・渡邊洋一・石岡れい子・加藤和仁・工藤睦美「知的障害のある人の生涯学習を支える地域ネットワークづくりの展開と課題 - 青森市における取り組み -」『青森県立保健大学雑誌 第12巻』PP. 53-62, 2011. 1

### b. 報告書

- ・廣森直子・渡邊洋一・西村愛・石岡れい子・加藤和仁・工藤睦美・山内修 平成20年度-22年度科学研究費補助金(基盤研究 C)研究成果報告書「知的障害者の生涯学習にかかわる地域ネットワークづくりに関する研究」2011, 10

### d. 学会発表

- ・西村愛「当事者とは誰か-援助者と被援助者の境界をめぐって-」日本社会福祉学会東

北部会第11回大会(於:福島大学)2011年7月30日

・西村愛「青森における知的障害者の生涯学習にかかわる現状と課題」第49回 日本特殊教育学会自主シンポジウム(於:弘前大学)2011年9月24日

・渡邊洋一・廣森直子・西村愛「知的障がい児・者への学習支援に関する研究、日本福祉教育・ボランティア学習学会(於:同志社大学)2011年12月3日

## 5) 大竹 昭裕

### <学術論文>

・大竹昭裕「衆議院選挙区割り」と投票価値の平等」青森法政論叢第12号(2011年8月)115~126頁

・大竹昭裕「裁判員制度に関する学生の意識動向—2011年度新入生へのアンケート調査から—」青森県立保健大学雑誌第12巻(2011年12月)21~32頁

### <口頭発表>

・大竹昭裕「裁判員制度に関する学生の意識動向」青森法学会第14回総会・研究大会(2011年1月13日、青森市民ホール)

## 6) 大山 博史

### 誌上発表

#### 学術論文(原著)

- 1) Erlangsen A, Nordentoft M, Conwell Y, Waern M, De Leo D, Lindner R, Oyama H, Sakashita T, et al.: Key Considerations for Preventing Suicide in Older Adults, Consensus Opinions of an Expert Panel. Crisis, 32: 106-109, 2011
- 2) Lapierre S, Oyama H, et al.: A Systematic Review of Elderly Suicide Prevention Programs. Crisis, 32: 88-98, 2011

3) 坂下智恵, 大山博史: うつ病スクリーニングによる壮年者自殺予防のための地域介入: 自記式質問紙の回収方法が及ぼすスクリーニングの参加と成績への影響. 精神医学, 53: 225-233, 2011

4) 坂下智恵, 大山博史: メンタルヘルスとソーシャルワークによる自殺対策. 地域ケアリング, 13: 14-21, 2011

### 書籍

- 1) 大山博史, 坂下智恵: 自殺プロセスに入り込まないために 地域での対策, 張賢徳編, 専門医のための精神科臨床リュミエール 29 自殺予防の基本戦略. 183-190, 2011, 中山書店, 東京.
- 2) 大山博史: 精神医学, 医療の歴史と現状. 石川到覚, 水野雅文, 村上雅昭編, 新・精神保健福祉士養成講座 第1巻 精神疾患とその治療. 2012, 中央法規出版, 東京.
- 3) 大山博史: こころの病・総論. 日本老年行動科学会監修, 高齢者のこころ・からだ事典. 中央法規出版, 東京, 2012.
- 4) 大山博史: 人格変化・感情障害. 日本老年行動科学会監修, 高齢者のこころ・からだ事典. 中央法規出版, 東京, 2012.

### 学会発表

- 1) 齊藤淳, 大山博史, 石田賢哉, 坂下智恵: 女性介護者のストレス状態に及ぼすワークライフバランスの影響. 第14回日本老年行動科学会, 2011年10月8-9日, 青森市.
- 2) 大山博史: 東日本大震災後の高齢者および高齢者支援者への支援. シンポジスト. 第23回日本発達心理学会, 2012年3月9-11日, 名古屋市

## 7) 坂下 智恵

### 1. 誌上発表

#### a. 学術論文(原著)

- 1) Erlangsen A, Nordentoft M, Conwell Y, Waern M, De Leo D, Lindner R, Oyama H, Sakashita T, et al.: Key Considerations for

Preventing Suicide in Older Adults, Consensus Opinions of an Expert Panel. *Crisis*, 32: 106-109, 2011

- 2) 坂下智恵, 大山博史: うつ病スクリーニングによる壮年者自殺予防のための地域介入: 自記式質問紙の回収方法が及ぼすスクリーニングの参加と成績への影響. *精神医学*, 53(3), 225-233, 2011

#### b. 総説等

- 1) 坂下智恵, 大山博史: メンタルヘルスとソーシャルワークによる自殺対策. *地域ケアリング*, 13: 14-21, 2011
- 2) 坂下智恵: 高齢者と健康. *ゆたかな暮らし*, 350: 50-55, 2011
- 3) 大山博史, 坂下智恵, 石田賢哉, 吉村治正, 船木昭夫: 平成 23 年度青森県自殺防止対策取り組み検証事業報告書. 青森県自殺対策検証研究会. 青森県. 2012

#### c. 書籍

- 1) 坂下智恵: 意識障害. 日本老年行動科学会監修, *高齢者のこころ・からだ事典*. 中央法規出版, 東京, 2012.

#### 2. 一般発表

- 1) 原子香織, 佐々木正太郎, 田口美香, 坂下智恵他: 居室で風景ビデオを視聴する場を増やすことにより、他者への暴言が減少した事例. 第 14 回日本老年行動科学会, 2011 年 10 月 8-9 日, 青森市.
- 2) 齊藤淳, 大山博史, 石田賢哉, 坂下智恵: 女性介護者のストレス状態に及ぼすワークライフバランスの影響. 第 14 回日本老年行動科学会, 2011 年 10 月 8-9 日, 青森市.

#### 8) 種市 寛子

##### 誌上発表

- ・種市寛子<sup>1</sup>: 青森県の特別養護老人ホームに勤務する職員の労働環境と不安感の関連性について一職員の不安感に影響する要因の考察一. 日本社会福祉学会東北部会『東北の社会

福祉研究』, 7, 67-80, 2011.

<sup>1</sup>: 青森県立保健大学

##### 一般発表など

- ・笹原まい子<sup>1</sup>, 石田賢哉<sup>2</sup>, 波田野隼也<sup>1</sup>, 種市寛子<sup>2</sup>, 長谷川さとみ<sup>3</sup>: 青森市成年後見制度利用支援事業の現状と課題. 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, 平成 24 年 2 月 18 日, 青森県立保健大学, 青森市, 青森県保健医療福祉研究発表会抄録集, 28-29.

<sup>1</sup>: 青森市健康福祉部障害者支援課, <sup>2</sup>: 青森県立保健大学, <sup>3</sup>: 医療法人芙蓉会地域活動支援センターすばる

1) 浅田 豊

学術論文(原著)

浅田豊：竹森幸一、三上聖治、仁平將、浅田豊  
他：青森県の集団健診における水銀血圧計と電子血圧計による血圧測定値の末尾の数字の比較 第1報 地域的特徴の解析 弘前医療福祉大学紀要 第3巻1号、p 53-60 . 2012年3月.

浅田豊：浅田豊、竹森幸一、三上聖治、仁平將  
他：青森県の集団健診における水銀血圧計と電子血圧計による血圧測定値の末尾の数字の比較 第2報 測定時の心理状況の検討. 弘前医療福祉大学紀要 第3巻1号、p61-66. 2012年3月.

浅田豊：大谷良光、浅田豊他：小・中学生のゲーム機によるネット利用の実態調査と比較研究. 弘前大学教育学部紀要 第107号、p84-94. 2012年3月.

学術書籍(共編著)

浅田豊：石橋修、棚瀬敏雄、浅田豊 子どもの育ちと地域. 文芸印刷、総頁数 95、2011年4月.

浅田豊：竹森幸一、浅田豊、三上聖治、仁平將：水銀血圧計から電子血圧計への変更に伴う血圧測定値の末尾の変化. 血圧測定値の末尾に関する研究会、総頁数 20、2012年3月.

学会発表・学術講演等

浅田豊：竹森幸一、三上聖治、仁平將、浅田豊：水銀血圧計から電子血圧計への変更に伴う血圧測定値の末尾の数字の変化 第1報 集団健診に見られた地域的特徴の変化 日本民族衛生学会、2011年.

浅田豊：浅田豊、竹森幸一、三上聖治、仁平將：水銀血圧計から電子血圧計への変更に伴う血圧測定値の末尾の数字の変化 第2報 測定者心

理の分析 日本民族衛生学会、2011年.

浅田豊：竹森幸一、三上聖治、仁平將、浅田豊、富田恵：集団健診における水銀血圧計と電子血圧計による血圧測定値の末尾の数字の比較 第1報 地域的特徴の解析 東北公衆衛生学会、2011年.

浅田豊：浅田豊、竹森幸一、三上聖治、仁平將、富田恵：集団健診における水銀血圧計と電子血圧計による血圧測定値の末尾の数字の比較 第2報 測定時心理状況の検討、東北公衆衛生学会、2011年.

浅田豊：浅田豊他：子育てと地域に関する考察、青森社会教育研究大会、2011年.

浅田豊：ボランティアでなければできないこと 青森県教育委員会主催 青森県総合社会教育センター、2011年7月.

浅田豊：地域活動実践セミナー 子どもと関わる活動サポーター養成講座 実践報告ファシリテーター(コーディネーター) 青森県教育委員会主催 青森県総合社会教育センター、2011年7月.

浅田豊：学校を地域で支えるということ 青森県教育委員会主催、つがる市生涯学習交流センター、2011年7月.

浅田豊：教育原理. 保健師助産師看護師実習指導者講習会、青森県看護協会主催、県民福祉プラザ、2011年.

浅田豊：子育てと地域について 青森県PTA連合会・青森県高等学校PTA連合会主催、アラスカ会館、2011年9月.

浅田豊：支援者としてのコミュニケーションについて 訪問支援ネットワークあおもり主催、アピオ、2011年11月.

浅田豊：青森県教育委員会免許法認定講習 道徳教育(全16時間) 2011年8月.

浅田豊：青森県社会教育委員. 青森県教育委員会 2011年.

浅田豊：青森県社会教育委員専門部会委員. 青森県教育委員会 2011年.

浅田豊：青森市生涯学習推進委員会副委員長. 青森市教育委員会 2011年.

浅田豊：青森県高大連携キャリアサポート推進

事業意見交換員、青森県教育委員会 2011年。

## 2) 羽入 辰郎

### 学術論文 (総説)

羽入辰郎「徂徠学における『先王の道』について—ある保守派イデオログの悲哀—」青森県立保健大学雑誌第12巻・1~9 (2011年12月発行)

## 3) 廣森 直子

### (論文)

廣森直子、山内修、西村愛、渡邊洋一、石岡れい子、加藤和仁、工藤睦美：知的障害のある人の生涯学習を支える地域ネットワークづくりの展開と課題—青森市における取り組み—、青森県立保健大学雑誌、12、53-62、2011.12

### (シンポジスト)

廣森直子：労働の場におけるジェンダー構造と女性労働者の学習、日本社会教育学会六月集会、プロジェクト研究「労働の場のエンパワメント」労働の場からの排除と社会教育の課題：2011.6.5 明治大学

### (学会発表)

廣森直子：知的障害のある成人の生涯学習の参加実態と学習ニーズ—青森県における保護者調査から—、社会教育学会 第35回東北・北海道研究集会、2011.6.12 北海道教育大学函館校

廣森直子：「専門職」女性のキャリア形成過程—資格取得と「専門職として働く」こと—、日本社会教育学会 第58回研究大会、2011.9.17 日本女子大学

廣森直子：知的障害のある成人の生涯学習を支える地域ネットワーク形成の課題、教育社会学会 第63回大会、2011.9.24 御茶の水女子大学

渡邊洋一、廣森直子、西村愛：知的障がい児・者への学習支援に関する研究、日本福祉教育・ボランティア学習学会、第17回京都大会、2011.12.4、同志社大学

### (報告書)

廣森直子、渡邊洋一、西村愛、石岡れい子、加藤和仁、工藤睦美、山内修：知的障害者の生涯学習にかかわる地域ネットワークづくりに関する研究(平成20年度~平成22年度 科学研究費補助金(基盤C) 研究成果報告書(研究課題番号20530740)、2011.10

## 4) 岩部 万衣子

### a 学術論文

- 1) 佐藤ななえ、岩部万衣子、吉池信男：乳幼児期の食事摂取量を報告した論文における記述状況と活用可能性の検討、栄養学雑誌、70、38-48、2012.

### b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など

- 1) 吉池信男、岩部万衣子：生活習慣の地域差と環境要因の関連に関する研究、平成22年度厚生労働科学研究(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)健康づくり支援環境の効果的な整備施策および政策目標の設定に関する研究報告書(研究代表者:下光輝一)、2011
- 2) 吉池信男、林芙美、岩部万衣子、小野償子：生活習慣の地域差と環境要因の関連に関する研究、平成20~22年度厚生労働科学研究(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)健康づくり支援環境の効果的な整備施策および政策目標の設定に関する研究報告書(研究代表者:下光輝一)、2011
- 3) 吉池信男、吉岡美子、齋藤長徳、熊谷貴子、岩部万衣子、川崎徹大：小児期における食事摂取基準の活用に関する検討、平成22年度厚生労働科学研究「日本人の食事摂取基準の改定と活用に関する総合的研究」

(研究代表者：徳留信寛)，2011

- 4) 岩部万衣子：学童の野菜摂取行動に影響を及ぼす因子の検討～指標の信頼性の研究～. 2011年新規シーズ創出支援研究(若手奨励研究)報告書, 2012.

#### d 国内外で開催された学会発表

- 1) 岩部万衣子, 吉池信男:学童の野菜摂取行動に影響を及ぼす因子に関わる指標の開発—構成概念妥当性の検討—. 青森県保健医療福祉研究発表会, 2012. 02, 青森市, 2011年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録集, 76-77, 2012.

#### 5) 岩井 邦久

##### a 学術論文

- 1) 岩井邦久, 小野寺昭夫<sup>1</sup>, 岩井佳代, 森永八江, 松江一: ガマズミ果実搾汁残渣から分離した果肉皮粉末の血糖上昇抑制および抗酸化作用. 日本食品科学工学会誌, **58** (9), 413-420, 2011.

<sup>1</sup>: 株式会社小野寺醸造元.

- 2) 岩井邦久, 小野寺昭夫<sup>1</sup>, 岩井佳代, 松江一: ガマズミ果実搾汁残渣からの果肉皮分離法の開発とそのラジカル消去活性. 日本食品科学工学会誌, **58** (9), 440-445, 2011.

<sup>1</sup>: 株式会社小野寺醸造元.

- 3) T. Norikura, K. Fujiwara<sup>1</sup>, T. Narita, S. Yamaguchi<sup>2</sup>, Y. Morinaga, K., Iwai and H. Matsue: Anticancer activities of thelephantin O and vialinin A isolated from *Thelephora aurantiotincta*. *J. Agric. Food Chem.*, **59** (13), pp 6974–6979, 2011.

<sup>1</sup>: 北海道大学, <sup>2</sup>: 青森県産業技術センター.

##### b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など

- 1) 岩井邦久: 地域の食資源から抗酸化作用と生理機能の探索. アピオスの血圧降下作用. *New Food Industry*, **53** (8), 19-27, 2011.
- 2) 岩井邦久: 食物成分の生理作用と機能性食品 —抗酸化活性と生理機能の探索—. 食

品と容器, **52** (5), 304-311, 2011.

- 3) 岩井邦久: 地域の食資源から抗酸化作用と生理機能の探索. 納豆の持つ抗酸化作用と生理機能. *New Food Industry*, **53** (5), 57-67, 2011.

- 4) 岩井邦久, 中館洋一<sup>1</sup>: 野菜と果実のちから. ガマズミ果実(神ツ実)の機能性と応用開発. *FOOD Style 21*, **15** (4), 35-37, 2011.

<sup>1</sup>: 青森県.

- 5) 岩井邦久: 県産機能性素材データベース構築普及業務. 平成23年度緊急雇用創出対策事業成果報告書, p.1-3, 2012.

- 6) 松江一, 岩井邦久, 乗鞍敏夫, 森永八江: ホヤの機能性研究. 平成23年度青森市受託研究報告書, p.1-38, 2012.

- 7) 岩井邦久: ガマズミ果実の機能性の研究. 平成23年度ガマズミ活用研究会受託研究報告書, p.1-10, 2012.

- 8) 岩井邦久: ガマズミ・クラスター創成事業. 平成23年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援助成事業実績報告書, p.1-9, 2012.

#### d 国内外で開催された学会発表

- 1) 岩井邦久: 山の果実ガマズミ(神ツ実)の素材化と機能性. *FOODEX JAPAN 2012* 出展者セミナー, 2012/3/6, 千葉市.

- 2) 岩井邦久, 倉本修助, 金慶暁辰, 森永八江, 松江一, 北村勉<sup>1</sup>: アピオスから発見したACE阻害ペプチドと血圧降下作用. 2011年度青森県保健医療福祉研究発表会, 2012/2/18, 青森市.

<sup>1</sup>: 株式会社倉石地域振興公社.

- 3) 岩井邦久: 短命県返上! いきいき健康づくり—健康は食べ方如何—. 青森保健生活協同組合・第4回組合員職員活動交流会講演会, 2012/2/5, 青森市.

- 4) Yae Morinaga, Kunihisa Iwai, Hidehiro Tomita<sup>1</sup>, Yoshiaki Takaya<sup>2</sup>, Tetsushi Naraoka<sup>1</sup>, Hajime Matsue: A new ACE inhibitory and antihypertensive peptide derived from jellyfish *Stomolophus nomurai*. *International Conference on Food Factors for Health Promotion*

(ICoFF2011), 2011/11/20-11/23, Taipei.

- 1: 青森県産業技術センター, 2: 名城大学.
- 5) Toshio Norikura, Kenshu Fujiwara<sup>1</sup>, Shinya Yamaguchi<sup>2</sup>, Yae Morinaga, Kunihisa Iwai, Hajime Matsue: Isolation and identification of thelephantin O and vialinin A with anticancer activity from *Thelephora aurantiotincta*. International Conference on Food Factors for Health Promotion (ICoFF2011), 2011/11/20-11/23, Taipei.
- 1: 北海道大学, 2: 青森県産業技術センター.
- 6) 岩井邦久: 短命県返上! ~地域の食資源を活かして長生きしよう~. 青森県生協連講演会「第6回たべる・たいせつ食育フォーラム, 2011/10/19, 青森市.
- 7) 岩井邦久: 自然の恵・地域の恵・県産食品で健康に~地域の食資源の機能性~. 青森県立保健大学公開講座, 2011/5/28, 青森市.
- 8) 岩井邦久, 倉本修助, 森永八江, 松江一: アピオス由来のACE阻害ペプチドの解明. 第65回日本栄養・食糧学会大会, 2011/5/14, 東京都.

## g 表彰

- 1) 青森県立保健大学栄養学科産学官食品機能研究グループ (松江一, 森永八江, 倉本修助, 西嶋智彦<sup>1</sup>, 中館洋一<sup>2</sup>, 花松憲光<sup>2</sup>, 岩井邦久): 平成23年度青森糖質研究会遠藤賞「地域食資源に含まれる糖質の探索と生理機能の研究」. 2011年11月18日.
- 1: グリコ乳業株式会社, 2: 青森県.

## 6) 井澤 弘美

### d 学会発表

- 山本春江, 杉山克己, 勘林秀行, 千葉敦子, 井澤弘美, 佐藤伸. 初年次の教育方法の検討ーグループ演習は初めてのグループワークを促進できるかー. 第70回日本公衆衛生学会総会. 2011年10月
- 山本春江, 勘林秀行, 杉山克己, 佐藤伸, 千葉敦子, 井澤弘美, 廣森直子. 『健康科学演習』は対人

援助職をめざす初学者にどのような教育効果をもたらすか. 日本ヒューマンケア科学学会第4回学術集会. 2011年10月

- 福山碧理, 井澤弘美. ディーゼル排気微粒子による雄性生殖毒性と肝CYP1A1活性化に対するケルセチンの影響. 2011年度青森県保健医療福祉研究発表会. 2012年2月
- 後藤真由美, 井澤弘美, 藤田修三. りんご未熟果でんぷんの特性と搾汁残渣で増殖できる麹菌のスクリーニング. 2011年度青森県保健医療福祉研究発表会. 2012年2月
- 井澤弘美. ディーゼル排気微粒子による雄性生殖毒性と肝毒性におけるケルセチンの役割. 第82回日本衛生学会学術総会 2012年3月

## 7) アラン ウィリアムズノールズ

### <学会発表>

アラン・ノールズ、大関信子: 留学生のストレス要因と対処法 (Stress Factors and Coping Strategies for Foreign Students in Japan)、第4回日本ヒューマンケア科学学会 学術集会. 抄録集 p43, 10月22日 秋田市

Alan Knowles "Teaching the Sounds of English to Japanese Speakers", Aomori 2011 ALT Skill Development Conference, Aomori City, 18th November 2011

## 8) 熊谷 貴子

### a 学術論文 (原著)

- 熊谷貴子、高橋一平、松坂方士、岩根かほり、工藤淳子、谷川涼子、梅田孝、中路重之. 閉経後年数が好中球機能に及ぼす影響. 体力・栄養・免疫学雑誌. 印刷中.
- Lee S, Takahashi I, Matsuzaka M, Yamai K, Danjo K, Kumagai T, Umeda T, Itai K, Nakaji S. The Relationship Between Serum Selenium Concentration and Neutrophil Function in Peripheral Blood. Biol Trace Elem Res. 2011;

144(1-3): 396-406.

- 3) Matsuzaka M, Umeda T, Endo T, Suda Y, Iwama T, Watanabe K, Okumura T, Suzuki D, Tsushima E, Kumagai T, Chinda D, Kato T. Epidemiological feature of colorectal cancer in Japan. *Journal of Physical Fitness, Nutrition and Immunology*. 2011; 21(2): 67-74.
- 4) Takahashi I, Danjo K, Yamai K, Kumagai T, Matsuda M, Konishi H, Tokuda I, Numazawa S, Qiang LIU, Kurauchi S, Kitamiya C. Epidemiological Feature of Uterine Cancer in Japan. *Physical Fitness, Nutrition and Immunology*. 2011; 21(2): 130-7.

**b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など**

- 1) 吉池信男、吉岡美子、齋藤長徳、熊谷貴子、岩部万衣子、川崎徹大：小児期における食事摂取基準の活用に関する検討。平成22年度厚生労働科学研究費補助金「日本人の食事摂取基準の改定と活用に関する総合的研究」(研究代表者：徳留信寛) 25-30, 2011
- 2) 熊谷貴子、真野由紀子、李相潤、伊藤治幸：青森県における幼児の身体的特徴。平成23年度青森県立保健大学若手奨励研究。2011.

**d 国内外で開催された学会発表(口頭発表)**

- 1) 千葉義信、梅田孝、岩根かほり、熊谷貴子、柏尚裕、浜田菜穂子、船橋浩一、鈴木隆、宮澤真紀、中路重之。大学駅伝選手のピリオダイゼーション毎の身体的コンディションと免疫機能の変化。第82回日本衛生学会, 2012年3月24-26日, 京都大学吉田キャンパス, 京都, 第82回日本衛生学会学術集会講演集67(2), 318, 2012.
- 2) 熊谷貴子、李相潤、伊藤治幸、橋本淳一。若年女性の栄養摂取状況と抑うつ症状および酸化ストレスとの関連。第70回日本公衆衛生学会総会, 2011年10月19-21日, 秋アトリエ, 秋田, 第70回日本公衆衛生学会総

会抄録集 58(10), 213, 2011.

- 3) 橋本淳一、李相潤、佐藤厚子、熊谷貴子、鈴木孝夫。農村地域における健康関連QOLに年齢及び性別が及ぼす影響。第70回日本公衆衛生学会総会, 2011年10月19-21日, 秋アトリエ, 秋田, 第70回日本公衆衛生学会総会抄録集. 58(10), 289. 2011.
- 4) 李相潤、橋本淳一、熊谷貴子、佐藤厚子、鈴木孝夫。中高年者における自己体型イメージと身体組成の特性。第70回日本公衆衛生学会総会, 2011年10月19-21日, 秋アトリエ, 秋田, 第70回日本公衆衛生学会総会抄録集. 58(10), 167, 2011.
- 5) 吉岡美子、笹田怜子、熊谷貴子、皆川祐次。高校ラグビー選手の食意識と身体組成および食物摂取状況の関連性。第58回日本栄養改善学会総会, 2011年9月8-10日, 広島国際会議場, 広島, 第58回日本栄養改善学会学術総会抄録集. 2pS-051.2011.
- 6) 松坂方士, 倉内静香, 小枝周平, 澄川幸志, 椿原徹也, 熊谷貴子, 古賀稔彦, 遠藤哲, 下山克, 坂本十一, 梅田孝, 中路重之。一般住民における *Helicobacter pylori* 感染とアレルギー性疾患の関連。第21回体力・栄養・免疫学会大会。東京。北里大学。2011年8月27-28.
- 7) Yumiko Nakamura, Akiko Sugimoto, Emi Naijo, Takako Kumagai. Obesity Among Japanese Urban Primary School Children. Honor Society of Nursing, Sigma Theta Tau International 22nd International Nursing Research Congress, Cancun, Mexico, 11-14 July 2011.
- 8) Lee S, Suzuki T, Matsumoto S, Kumagai T, Hashimoto J. The Effects of Exercise Stress on Diaphragm Muscle Tissue Under Low Oxygen Levels at Normal Pressure. *World Physical Therapy*, 16<sup>th</sup>



International Congress, Amsterdam Netherlands, 20-23 June 2011.

- 9) 北山育子、真野由紀子、中野つえ子、澤田千晴、下山春香、安田智子、今村麻里子、花田玲子、竹村望、熊谷貴子。青森県における行事食に関する調査研究。日本調理科学会平成23年度大会,2011年8月30日,群馬,高崎健康福祉大学,日本調理学会大会研究要旨集,23.86.2011.

### その他・著作

- 1) 吉池信男、吉岡美子、齋藤長徳、熊谷貴子、岩部万衣子、岩岡未佳：保育所給食のガイドライン。社団法人青森県保育連合会。2011.
- 2) 吉池信男、吉岡美子、齋藤長徳、熊谷貴子、岩部万衣子、岩岡未佳：保育所給食における給与栄養目標量設定のための栄養管理支援ソフト。社団法人青森県保育連合会。2011.
- 3) 吉池信男、吉岡美子、齋藤長徳、熊谷貴子、岩部万衣子、岩岡未佳：給与栄養目標量設定のための栄養ツールマニュアル。社団法人青森県保育連合会。2011.

### 9) 松江 一

#### a 学術論文(原著)

- 1) Norikura, T., Fujiwara, K., Narita, T., Yamaguchi, S., Morinaga, Y., Iwai, K., and Matsue, H.: Anticancer Activities of Thelephantin O and Vialinin A Isolated from *Thelephora aurantiotincta*. *J. Agric. Food Chem.* 59 (6), 6974-6979, 2010.
- 2) Morinaga, Y., Iwai, K., Tomita, H., Takaya, Y., Naraoka, T and Matsue, H.: **Chemical Nature of a New Antihypertensive Peptide Derived from Jellyfish.** *Food Sci. Technol. Res.*, 16 (4), 333 - 340, 2010.

- 3) 岩井邦久、岩井佳代、松江一、小野寺昭夫：ガマズミ果実のポリフェノールおよびラジカル消去活性の季節変動。日本食品科学工学会誌, 58, 21-25, 2011.
- 4) 岩井邦久、小野寺昭夫、岩井佳代、森永八江、松江一：ガマズミ果実の搾汁残渣から分離した果肉粉末の血糖上昇抑制および抗酸化作用。日本食品科学工学会誌, 58, 413-420, 2011.
- 5) 岩井邦久、小野寺昭夫、岩井佳代、松江一：ガマズミ果実の搾汁残渣から果肉皮の分離とラジカル消去活性。日本食品科学工学会誌, 58, 440-445, 2011.

#### b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など

- 1) 松江 一、森永八江、岩井邦久、今淳、内沢秀光、松江一：エンド-β-グロクロニダーゼを利用した生理機能を有する新規ヒアルロン酸オリゴ糖などの開発とその応用-第二報-。平成22年度健康科学特別研究・基盤A-2実績報告書, 2011/3/20.
- 3) 乗鞍敏夫、山口信哉、藤原憲秀、松江一：バイアリニンAの抽出法とその生理作用に関する研究。青森保健大・指定型研究最終報告書(平成22~23年度), 2011/3/20.
- 4) 岩井邦久、森永八江、松江一；アピオスの生理作用および作用成分の解明。平成22年度健康科学特別研究・基盤A-2実績報告書, 2011/3/20.
- 5) 松江一、岩井邦久、乗鞍敏夫、森永八江；ホヤの機能性研究「一般栄養成分の分析と脂質成分の抗腫瘍活性試験、糖尿病モデルを用いた生理作用試験」、平成23年度青森市受託研究報告書, 2012/3/2

#### d 国内外で開催された学会発表

- 1) 森永八江、岩井邦久、内沢秀光、松江一：エチゼンクラゲ由来降圧活性ペプチドの由来タンパク質の探索、日本農芸化学会2011年度大会、京都市、2011/3/25-28(東日本大震災のため紙面のみに変更)
- 2) 乗鞍敏夫、藤原憲秀、山口信哉、森永八江、岩井邦久、松江一：ポタンイボタケの抗がん作用の解明、日本農芸化学会2011年度大会、京都市、2011/3/25-28(東日本大震災のため紙面のみに変更)

- 3) 岩井 邦久、倉本修助、森永八江、松江一：アピオス由来の ACE 阻害ペプチドの解明、第 65 回日本栄養・食糧学会、東京都、2011/5/14
- 4) 藤原憲秀、鈴木悠記、村井章夫、河合英敏、鈴木孝紀、乗鞍敏夫、松江一ら：ペクテノトキシン 2 の全合成。第 53 回天然有機化合物討論会、大阪、2012/9/29
- 5) 松江一、岩井邦久氏、森永八江ら：地域食資源に含まれる糖質の探索と生理機能の研究—アピオス、リンゴを中心に—、第 11 回青森糖質研究会、弘前市、遠藤賞受賞講演、2011/11/19
- 6) Toshio Norikura, Kenshu Fujiwara, Shinya Yamaguchi, Yae Morinaga, Kunihisa Iwai AND Hajime Matsue<sup>1</sup> Isolation and Identification of Thelephantin O and Vialinin A with Anticancer Activity from *Thelephora aurantiotincta*. 2011 International Conference on Food Factors, in Taipei, Poster Award受賞、2011/11/20-23
- 7) 松江一：地域食資源の研究に新たな可能性を求めて—出会いと発見—、松江一退官記念最終講義、青森市、2012/2/10
- 8) 乗鞍敏夫、松江一：Telephantin-O の抗がん作用における作用メカニズムの解明。2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会、2012/2/18

**e 学会、研究室、地方会などを主催したときのその名称と日時、開催場所。**

- 1) 日本ヒューマンケア科学会第 4 回学術集会開催 (大会実行委員、理事評議員)、秋田市、2011/10/20

**f 特許など(承認されたタイトル、決定日など)**

- 1) 乗鞍敏夫、松江一、成田崇信、岩井邦久、森永八江：抗腫瘍剤、カスパーゼ阻害剤、イボタケ属担子菌抽出物およびその製造方法。特願 2010-179878, 出願 2010/8/10

**g 依頼寄稿**

- 1) 松江一； 図書館は過去と未来をつなぐ館、図書館報、Raport 第 18 号、2012/3/。

2) 松江一； 松江一退官記念特集号。活彩！保健大学だより、26、2012/3。

3) 松江一；研究でしびれるということ(1)～(4)。青い森栄養コラム。http://auhwnutrition.

blog24.fc2.com/blog-entry-29.html2009., 2012/2/27～3/19.

**10) 森永 八江**

**a 学術論文(原著)**

1) 岩井邦久、小野寺昭夫<sup>1</sup>、岩井佳代、森永八江、松江一：ガマズミ果実搾汁残渣から分離した果肉皮粉末の血糖上昇抑制および抗酸化作用。日本食品科学工学会誌、58(9)：413-420, 2011.

<sup>1</sup>：株式会社小野寺醸造元

2) Norikura, T., Fujiwara, K. <sup>1</sup>, Narita, T., Yamaguchi, S. <sup>2</sup>, Morinaga, Y., Iwai, K., and Matsue, H.: Anticancer Activities of Thelephantin O and Vialinin A Isolated from *Thelephora aurantiotincta*. J. Agric. Food Chem. 59 (6), 6974-6979, 2011.

<sup>1</sup>：北大・理、<sup>2</sup>：青森工業総合研究セ、

**b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など**

1) 松江一、岩井邦久、乗鞍敏夫、森永八江；ホヤの機能性研究「一般栄養成分の分析と脂質成分の抗腫瘍活性試験、糖尿病モデルを用いた生理作用試験」、平成 23 年度青森市受託研究報告書、2012/3/2.

d 国内外で開催された学会発表(口頭発表)

1) 森永八江：大学生の献血者と献血不適格者の食生活の比較。2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会、2011 年 2 月 18 日、青森県立保健大学、青森、2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録集 74-75, 2011.

2) 岩井邦久、倉本修助、金慶曉辰、森永八江、松江一、北村勉<sup>1</sup>：大学生の献血者と献血不適格者の食生活の比較。2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会、2011 年 2 月 18 日、青森県立保健大学、青森、2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録集 74-75, 2011.

<sup>1</sup> : 株式会社倉石地域振興公社

- 3) Yae Morinaga, Kunihisa Iwai, Hidehiro Tomita, Yoshiaki Takaya, Tetsushi naraoka and Hajime Matsue : A New Antihypertensive Peptide Derived from Jellyfish *Stomolophus nomurai* . 2011年11月20-23日、2011 International Conference on Food Factors, Taipei International Convention Center, 台北.
- 4) Toshio Norikura, Kenshu Fujiwara<sup>1</sup>, Shinya Yamaguchi<sup>2</sup>, Yae Morinaga, Kunihisa Iwai, Hajime Matsue : Isolation and Identification of Thelephantin O and Vialinin A with Anticancer Activity from *Thelephora aurantiotincta*. 2011年11月20-23日、2011 International Conference on Food Factors, Taipei International Convention Center, 台北.  
<sup>1</sup> : 北大・理、<sup>2</sup> : 青森工業総合研究セ,
- 5) 森永八江 : 目の健康と栄養についての保健指導が児童に及ぼす影響. 2011年10月19-21日、第70回公衆衛生学会、秋田、第70回公衆衛生学会総会抄録集250, 2011.
- 6) 岩井邦久、倉本修助、森永八江、松江一 : アピオス由来のACE阻害ペプチドの解明 (C)、共著、2011年5月13-15日、第65回日本栄養・食糧学会大会、東京.

## 11) 向井 友花

### a 学術論文 (原著)

- 1) Mukai Y, Sato S. Polyphenol-containing azuki bean (*Vigna angularis*) seed coats attenuate vascular oxidative stress and inflammation in spontaneously hypertensive rats. *J Nutr Biochem*, 22, 16-21, 2011.
  - 2) Mukai Y, Norikura T, Fujita S, Mikame K<sup>1</sup>, Funaoka M<sup>1</sup>, Sato S. Effect of lignin-derived lignophenols on vascular oxidative stress and inflammation in streptozotocin-induced diabetic rats. *Mol Cell Biochem*, 348, 117-24, 2011.
- <sup>1</sup>: 三重大
- 3) Sato S, Mukai Y. Maternal low-protein diet suppresses vascular and renal endothelial NO synthase phosphorylation in rat offspring

independent of a postnatal fructose diet. *J DOHaD*, 2, 168-75, 2011.

### b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など

- 1) 向井友花 : 妊娠高血圧症候群の病態に対する植物性ポリフェノールの有効性と作用機序 (研究課題番号 : 21700760) . 科学研究費補助金研究成果報告書・若手研究 B (研究代表者 : 向井友花) , 2009~2011 年度.
- 2) 佐藤 伸, 向井友花, 玉熊敬子, 乗鞍敏夫, 藤田修三 : 脂質合成転写因子を標的とした新規リグニン由来物質の有効性評価 (課題番号 : AS221Z02004G) . 研究成果最適展開支援事業フイージビリティスタディ【FS】ステージ完了報告書 (研究代表者 : 佐藤 伸) 2011.
- 3) 佐藤 伸, 向井友花 : 胎生期低栄養に起因する糖尿病の小豆ポリフェノールによる予防効果の検討 (研究代表者 : 佐藤 伸) . 財団法人日本豆類基金協会, 平成 23 年度豆類振興調査研究 (雑豆需要促進研究) 事業助成. 2011.

### d 国内外で開催された学会発表

- 4) 向井 友花, 佐藤 伸 : 胎生期低蛋白栄養に曝された仔ラットの成長後の AMP キナーゼ活性に及ぼすケルセチンの影響. 第 65 回 日本栄養・食糧学会大会, 2011 年 5 月 13-15 日, 東京.
- 5) 徳岡由佳里, 向井友花, 佐藤 伸 : 高脂肪食誘発肥満モデルラットの脂質代謝に及ぼすリグノフェノールの影響. 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, 2012 年 2 月, 青森県立保健大学, 青森.
- 6) 濱谷 舞, 向井友花, 佐藤 伸 : 妊娠期低栄養母ラットの授乳期におけるカテキン類摂取が仔ラットの成長後の血圧上昇および一酸化窒素合成酵素の発現に及ぼす影響. 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, 2012 年 2 月, 青森県立保健大学, 青森.
- 7) 孫 永琨<sup>1</sup>, 佐藤 伸, 向井友花, 細川敏幸<sup>1</sup>, 齋藤 健<sup>1</sup>, 蔵崎正明<sup>1</sup> : 妊娠期緑茶投与の出産仔のエピゲネチック因子に及ぼす影響. 第 82 回日本衛生学会学術総会, 2012 年 3 月 24-26 日, 京都.

<sup>1</sup>: 北大院

## 12) 佐藤 伸

### a 学術論文 (原著)

1) Sato S, Mukai Y. Maternal low-protein diet suppresses vascular and renal endothelial NO synthase phosphorylation in rat offspring independent of a postnatal fructose diet. *J DOHaD*, 2, 168-75, 2011.

2) Mukai Y, Sato S. Polyphenol-containing azuki bean (*Vigna angularis*) seed coats attenuate vascular oxidative stress and inflammation in spontaneously hypertensive rats. *J Nutr Biochem*, 22, 16-21, 2011.

3) Mukai Y, Norikura T, Fujita S, Mikame K<sup>1</sup>, Funaoka M<sup>1</sup>, Sato S. Effect of lignin-derived lignophenols on vascular oxidative stress and inflammation in streptozotocin-induced diabetic rats. *Mol Cell Biochem*, 348, 117-24, 2011.

<sup>1</sup>: 三重大

### b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など

1) 佐藤 伸, 向井友花, 玉熊敬子, 乗鞍敏夫, 藤田修三: 脂質合成転写因子を標的とした新規リグニン由来物質の有効性評価 (課題番号: AS221Z02004G). 研究成果最適展開支援事業 フィージビリティスタディ【FS】ステージ完了報告書 (研究代表者: 佐藤伸) 2011.

2) 佐藤 伸, 向井友花: 胎生期低栄養に起因する糖尿病の小豆ポリフェノールによる予防効果の検討 (研究代表者: 佐藤 伸). 財団法人日本豆類基金協会, 平成 23 年度豆類振興調査研究 (雑豆需要促進研究) 事業助成. 2011.

### d 国内外で開催された学会発表

1) 向井 友花, 佐藤 伸: 胎生期低蛋白栄養に曝された仔ラットの成長後の AMP キナーゼ活性に及ぼすケルセチンの影響. 第 65 回 日本栄養・食糧学会大会, 2011 年 5 月 13-15 日, 東京.

2) 徳岡由佳里, 向井友花, 佐藤 伸: 高脂肪食誘発肥満モデルラットの脂質代謝に及ぼすリグノフェノールの影響. 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, 2012 年 2 月, 青森県立保健大学, 青森.

3) 濱谷 舞, 向井友花, 佐藤 伸: 妊娠期低栄養母ラットの授乳期におけるカテキン類摂取が仔ラットの成長後の血圧上昇および一酸化窒素合成酵素の発現

に及ぼす影響. 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, 2012 年 2 月, 青森県立保健大学, 青森.

4) 孫 永琨<sup>1</sup>, 佐藤 伸, 向井友花, 細川敏幸<sup>1</sup>, 齋藤健<sup>1</sup>, 蔵崎正明<sup>1</sup>: 妊娠期緑茶投与の出産仔のエピゲネティック因子に及ぼす影響. 第 82 回日本衛生学会学術総会, 2012 年 3 月 24-26 日, 京都.

<sup>1</sup>: 北大院

## 13) 清水 亮

### b 総説、論説、研究ノート、調査書、報告書など

1) 吉池 信男, 弘津 公子, 合田 敏尚, 早濑 仁美, 清水 亮, 草間かおる: チームによる効果的な栄養ケア・マネジメントの標準化をめざした総合的研究～大学-施設連携による研究基盤・人材育成システムの構築の試み～大学と介護保険施設との連携による栄養ケアの質の向上と人材育成システムの構築. 平成 22 年度 総括・分担研究報告書, 118-138, 2011

### d 国内外で開催された学会発表

1) 清水亮, 木村美香: 青森市における医療、介護保険施設における咀嚼・嚥下障害食の名称に関する調査, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会, 2012 年 2 月 18 日, 青森県立保健大学, 青森, 2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会 S72-73.

## 14) 山田 真司

### (論文)

山田真司, 栗原博之: CMS による相互学習支援システムの導入と活用、青森県立保健大学雑誌, 12, 47-52, 2011.12

山田真司, 山田典子: 情報処理演習系科目における学習者の負担感とモチベーションの関連について、大学 ICT 推進協議会 2011 年度年次大会論文集, 491-495, 2011

### (学会発表)

山田真司, 山田典子, 川内規会, 富田恵, 反町吉秀, 新井山洋子, 長瀬比佐子: 生活行動の難易度に関する高齢者の認識の適切さについて、

日本行動計量学会第 39 回大会、2011 年 9 月、  
岡山市

山田典子、山田真司、富田恵、川内規会、リボ  
ウィッツよし子：高齢者の転倒と日常生活動作  
に対する主観的難易度、第 42 回日本看護学会、  
老年看護、2011、さいたま市

山田典子、山田真司、川内規会、富田恵：住民  
が市民に変わる過程、第 70 回日本公衆衛生学  
会総会、2011 年 11 月、秋田市

飯田津喜美、駒田亜衣、中井晴美、藤井久美子、  
梅林ひとみ、青百合恵、落合加代、中北なをみ、  
別府由紀、山田真司：特定健診の連続受診者と  
単年受診者との健診結果の比較、第 70 回日本  
公衆衛生学会総会、2011 年 11 月、秋田市

駒田亜衣、飯田津喜美、中井晴美、藤井久美子、  
梅林ひとみ、青百合恵、落合加代、中北なをみ、  
別府由紀、山田真司：生活習慣の変化による特  
定健康診査結果への影響について、第 70 回日  
本公衆衛生学会総会、2011 年 11 月、秋田市

中北なをみ、藤井久美子、梅林ひとみ、青百合  
恵、落合加代、別府由紀、山田真司、飯田津喜  
美、中井晴美、駒田亜衣：保健指導実施群と未  
実施群の検査値及び保健指導レベルの変化、第  
70 回日本公衆衛生学会総会、2011 年 11 月、秋  
田市

山田真司、山田典子：情報処理演習系科目にお  
ける学習者の負担感とモチベーションの関連に  
ついて、大学 ICT 推進協議会 2011 年度年次大  
会、2011 年 12 月、福岡市

山田真司、山田典子：授業の楽しさ、大変さな  
どの主観的感覚とストレスとの関連について、  
2011 年度青森県保健医療福祉研究発表会、  
2012 年 2 月、青森市

# 学外からの研究費、研究助成金などの受け入れ状況

## 理学療法学科

### 渡部 一郎

平成 23-25 年度文部科学省科学研究費基盤研究 C「四肢局所運動・物理療法の毛細管血流への影響」代表研究者渡部一郎、共同研究者三浦雅史、長門五城 ¥4,890,000  
平成 23 年度(2011 年度) 直接経費 ¥1,300,000 間接経費 ¥390,000

## 栄養学科

### 廣森 直子

平成 23 年度科学研究費補助金(若手 B)  
【研究課題】女性専門職のキャリア形成に関する実証的研究  
【研究代表者】廣森直子  
【交付額】1,170,000 円(平成 23 年度)  
【研究期間】平成 23 年度～平成 26 年度

平成 23 年度科学研究費補助金(基盤 B)  
【研究課題】対人援助職の専門職アイデンティティ形成とジェンダー  
【研究代表者】榎石多希子  
【研究分担者】廣森直子  
【交付額】150,000 円(平成 23 年度)  
【研究期間】平成 23 年度～平成 25 年度

平成 23 年度科学研究費補助金(挑戦的萌芽)  
【研究課題】コーパスの構築を通じた労働・職業関連生涯学習の問題構造の解明  
【研究代表者】末本誠  
【研究分担者】廣森直子

【交付額】260,000 円(平成 23 年度)  
【研究期間】平成 23 年度～平成 24 年度

### 岩井 邦久

a 文部科学省、厚生労働省など国の機関からの受け入れ

1) 研究補助金名称:科学研究費助成事業・学術研究助成基金助成金(基盤研究 C)

研究課題名:フラボノイドの生体利用性に及ぼす難消化性糖質、特にペクチンの影響に関する研究

研究者名と所属:岩井邦久・栄養学科

補助金額:2,100 千円(4,200 千円)

b 県ならびに地方自治体からの受け入れ

1) 研究補助金名称:青森県緊急雇用対策事業

研究課題名:機能性素材データベース構築事業

研究者名と所属:岩井邦久・栄養学科

補助金額:3,406 千円

2) 研究補助金名称:平成 23 年度青森市受託研究

研究課題名:ホヤ機能性研究

研究者名と所属:岩井邦久・栄養学科

補助金額:1,103 千円

d 民間その他からの受け入れ

1) 研究補助金名称:平成 23 年度ガマズミ活用研究会受託研究

研究課題名:ガマズミ果実の機能性の研究

研究者名と所属:岩井邦久・栄養学科

補助金額:400 千円

## 森永 八江

a 文部科学省、厚生労働省など国の機関からの受け入れ

1) **研究補助金名称**：科学研究費補助金 若手研究 (B)

**研究課題名**：エチゼンクラゲ由来降圧活性ペプチドの起源タンパク質の探索とその体内動態

**研究者名と所属**：森永八江・栄養学科

**交付金額**：780 千円 (H23 年度分)

## 向井 友花

a 文部科学省、厚生労働省など国の機関からの受け入れ

1) **研究補助金名称**：科学研究費補助金 若手研究 (B)

**研究課題名**：妊娠高血圧症候群の病態に対する植物性ポリフェノールの有効性と作用機序

**研究者名と所属**：向井友花・栄養学科

**交付金額**：700 千円 (H23 年度分)

## 佐藤 伸

a 文部科学省、厚生労働省など国の機関からの受け入れ

1) 平成 23 年度文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究 (C))

**【研究課題】** 胎生期低栄養に起因する肥満のポリフェノールによる代謝制御とその分子機構の解明

**【研究者】** 佐藤 伸 (代表), 向井 友花, 蔵崎 正明

**【補助金】** 1700 千円 (23 年度分)

**【研究期間】** 平成 23~25 年度

---

---

# 社 会 活 動

---

---



## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部 看護学科	内城 絵美	地域交流	第11回青森県小児糖尿病サマーキャンプ	交流会担当	青森県小児糖尿病サマーキャンプ実行委員会	平成23年7月29日～7月31日	弘前市（星と森のロマンビアそう		
健康科学部 看護学科	内城 絵美	地域交流	第10回青森県小児糖尿病サマーキャンプ	交流会担当	青森県小児糖尿病サマーキャンプ実行委員会	平成22年7月30日～8月1日	弘前市（星と森のロマンビアそう		
健康科学部 看護学科	内城 絵美	地域交流	第9回青森県小児糖尿病サマーキャンプ	交流会担当、糖尿病教室講師（小学4年生以下担当）	青森県小児糖尿病サマーキャンプ実行委員会	平成21年7月24日～7月26日	弘前市（星と森のロマンビアそうま）		
健康科学部 看護学科	内城 絵美	地域交流	第8回青森県小児糖尿病サマーキャンプ	糖尿病教室講師（小学）	青森県小児糖尿病サマーキャンプ実行委員会	平成20年7月25日～7月27日	大鰐町（おおわに山荘）		
健康科学部 看護学科	内城 絵美	その他	平成23年度特別支援学校における医療的ケア一般研修（演習）	講師（演習の一部を担当）	青森県教育委員会	平成23年8月17日（水）～18日（木）	平成23年8月17日（水）青森県立青森第一養護学校・平成23年8月18日（木）青森県立八戸第一養護学校	（1）医療的ケア実施校に勤務する新任者・（2）医療的ケア実施校に勤務する者のうち一般研修終了5年目の者・（3）特別支援学校に勤務する教員のうち受講を	
健康科学部 看護学科	内城 絵美	その他	平成22年度特別支援学校における医療的ケア一般研修（演習）	講師（演習の一部を担当）	青森県教育委員会	平成22年8月18日（水）～19日（木）	平成22年8月18日（水）：青森県立浪岡養護学校・平成22年8月19日（木）：青森県立八戸第一養護学校	（1）医療的ケア実施校に勤務する新任者・（2）医療的ケア実施校に勤務する者のうち一般研修終了5年目の者・（3）特別支援学校に勤務する教員のうち受講を	
健康科学部 看護学科	内城 絵美	その他	平成21年度特別支援学校における医療的ケア一般研修（演習）	講師（演習の一部を担当）	青森県教育委員会	平成21年8月18、19日	8月18日：青森県立青森第一養護学校・8月19日：青森県立八戸第一養護学校	（1）医療的ケア実施校に勤務する新任者・（2）医療的ケア実施校に勤務する者のうち一般研修終了5年目の者・（3）特別支援学校に勤務する教員のうち受講を	
健康科学部・看護学科	伊藤 治幸	地域交流	地域で生活する精神障がい者を対象とした健康（栄養）教室	講師					
健康科学部・看護学科	大崎 瑞恵	人材育成	平成23年度 介護員養成研修2級課程	講師	青森市社会福祉協議会	平成23年9月12日	青森市福祉増進センター	介護員養成研修2級課程受講者	
健康科学部・看護学科 基礎看護学領域	小池祥太郎	人材育成	新人研修 患者を観る、診る、看る一現場で活かすフィジカルアセスメントを学ぶ	講師アシスタント	岩手県看護協会	2011年8月22日	岩手県看護協会	1～2年目の看護師	
健康科学部・看護学科 基礎看護学領域	小池祥太郎	人材育成	介護職員基礎研修課程	講師	介護労働安定センター	2011年7月22日、8月3日・4日	はまなす会館	介護の仕事我希望する方	
健康科学部・看護学科 基礎看護学領域	小池祥太郎	人材育成	介護スキルアップ研修	講師	社会福祉協議会	2011年8月2日・5日	県民福祉プラザ2階	介護職員	
健康科学部・看護学科 基礎看護学領域	市川 美奈子	人材育成	社会福祉主事資格認定講習会 介護実技	講師	青森県立保健大学地域連携課	平成20年8月4日、平成21年6月5日、平成23年6月13日・15日	青森県立保健大学	社会福祉施設従事者及び社会福祉行政従事職員	
健康科学部・看護学科 基礎看護学領域	市川 美奈子	人材育成	介護スキルアップ研修	講師	青森県社会福祉協議会	平成22年8月24日・9月1日、平成23年8月2日・8月5日	県民福祉プラザ	介護職員	
健康科学部・看護学科 基礎看護学領域	市川 美奈子	人材育成	介護職員基礎研修課程	講師	介護労働安定センター	平成23年7月22日・8月3日・4日			
健康科学部・看護学科	伊藤 耕嗣	地域交流	第11回青森県小児糖尿病サマーキャンプ	交流会補助	青森県小児糖尿病サマーキャンプ	平成23年7月29日～7月31日	弘前市（星と森のロマンビアそう		

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	伊藤 耕嗣	生涯学習	みんなでスポーツ・アップリートフェスタ	血圧測定・動脈血酸素飽和度測定	スポーツ健康課 体育・健康グループ	平成23年9月19日(月)	新青森県総合運動公園		
健康科学部・看護学科	伊藤 耕嗣	その他	平成23年度特別支援学校における医療的ケア一般研修(演習)	講師(演習の一部を担当)	青森県教育委員会	平成23年8月17日(水)～18日(木)	平成23年8月17日(水) 青森県立青森第一養護学校・平成23年8月18日(木) 青森県立八戸第一養護学校	(1) 医療的ケア実施校に勤務する新任者・(2) 医療的ケア実施校に勤務する者のうち一般研修終了5年目の者・(3) 特別支援学校に勤務する教員のうち受講を	
健康科学部・看護学科	千葉 敦子	人材育成	2級ホームヘルパー養成講座	「在宅看護の基礎知識」講	社会福祉法人 楽晴会TS学院	年4回、1回3時間	三沢市楽晴会学習センター		
健康科学部・看護学科	千葉 敦子	人材育成	八戸市 元気高齢者大会	基調講演講師「目指そう元気アップ高齢者～継	八戸市	年1回	八戸市総合福祉会館		
健康科学部・看護学科	千葉 敦子	人材育成	自殺予防研修会	講師	平川市	年3回、1回1時間	平川市地区集会所		
健康科学部・看護学科	藤本 真記子	人材育成	平成16年度卒後3年目看護師研修会	講師	青森赤十字病院	平成16年8月10日	八戸市	青森赤十字病院看護職員	
健康科学部・看護学科	藤田 あけみ	人材育成	青森ストーリーリハビリテーション講習会、在宅呼吸管理看護、青森県立青森東校等学校出張講義、公立七戸病院看護研究、「通信制2年課程」レポート添削	講師	青森骨盤外科研究会ストーリーリハビリテーション部門、青森県看護協会、八戸看護専門学校、公立七戸病院、日本オストミー協会青森県支部	6月28日～29日、12月13日～14日、5月10日、2月21日	青森県立保健大学、県民福祉プラザ、公立七戸病院	保健師、助産師、看護師	
健康科学部・看護学科	福井 幸子	人材育成	認定看護管理セカンドレベル(感染管理)	講師	青森県立保健大学地域連携国際センター	平成23年7月21日	青森市	看護管理者	
健康科学部・看護学科	福井 幸子	人材育成	弘前大学医学部付属病院院内研修会(看護研究)	講師	弘前大学医学部付属病院看護部	平成23年7月11日	弘前市	看護管理者	
健康科学部・看護学科	福井 幸子	人材育成	平成23年度保健師助産師看護師実習指導者講習会(教育課程)	講師	青森県看護協会	平成23年8月19日、8月20日	青森市	実習指導者	
健康科学部・看護学科	福井 幸子	人材育成	平成23年度看護研究(実践編)	講師	青森県看護協会	平成22年8月17日、9月17日、10月22日、12月10日、平成24年1月	青森市	看護師	
健康科学部・看護学科	福井 幸子	人材育成	平成23年度社会福祉施設看護職員研修(社会福祉施設における感染予防)	講師	青森県立保健大学地域連携国際センター	平成23年9月15日	青森市	看護職員	
健康科学部・看護学科	福井 幸子	人材育成	八戸看護専門学校第2科看護学科添削指導(看護過程)	添削指導員	八戸看護専門学校				
健康科学部・看護学科	本間 ともみ	人材育成	青森県看護協会東西支部幹事						
健康科学部・看護学科	細川 満子	生涯学習	青森県立八戸北高等学校出張講義	講師	青森県立八戸北高等学校	平成23年6月26日	青森県立八戸南高等学校	高校生	
健康科学部・看護学科	細川 満子	人材育成	五所川原市保健協力員スキルアップ研修	講師	青森県立保健大学	平成23年11月7日	五所川原市働く婦人の家	保健協力員	
健康科学部・看護学科	細川 満子	人材育成	平成23年度社会福祉主事資格認定講習会	講師	青森県立保健大学	平成23年10月4日	青森県立保健大学	県及び各市福祉事務所職員、民間福祉施設職員	
健康科学部・看護学科	細川 満子	人材育成	下北介護支援専門員連絡協議会開設10周年記念講演	講師	下北介護支援専門員連絡協議会	平成23年6月18日	はねやホテル	介護支援専門員	
健康科学部・看護学科	細川 満子	人材育成	2級ホームヘルパー養成研修講座	講師	社会福祉法人 楽晴会	平成23年5月～平成24年2月(4回実施)	楽晴会学習センター	一般受講希望者	
健康科学部・看護学科	細川 満子	産官学連携	むつ介護者家族のつどい	企画・運営	青森県立保健大学下北支援プロジェクト	平成23年4月～平成24年3月	むつ市立図書館	下北在住の介護者、家族および専門職	
健康科学部・看護学科	細川 満子	情報発信	平成23年度青森県難病団体等連絡協議会活動	活動支援	青森県難病団体等連絡協議会	平成23年4月～平成24年3月	社団法人 岩木憩の家	難病患者および家族等	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	救急看護認定看護師教育課程－ヘルスアセスメント	講師	青森県立保健大学健康科学教育センター	2010年7月9日・12・13・14日 計13.5時間	青森県立保健大学	救急看護認定看護師教育課程受講者	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	「新人教育」フィジカルアセスメント	講師	岩手県看護協会	2010年8月9日 5.5時間	岩手県看護研修センター	看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	看護研究研修会	講師	八戸赤十字病院	2010年8月7日 5時間	八戸赤十字病院	看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	看護教員スキルアップ研修会「フィジカルアセスメントの教授	講師	岩手県看護協会	2010年8月24日 5.5時間	岩手県看護研修センター	看護職員等学校養成所看護教員	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	平成22年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程研修会－看護情報論－	講師	青森県看護協会	2010年9月22日 6時間	県民福祉プラザ	認定看護管理者ファーストレベル受講者	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	平成22年度「訪問看護eラーニング」を利用した訪問看護研修ステップ1 「フィジカルアセスメント」	講師	青森県看護協会	2010年9月9日・10日 計12時間	青森県立保健大学	訪問看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	第3回青森県訪問看護協議会三八支部研修会「今すぐ使えるフィジカルアセスメント-呼吸器・循環	講師	青森県訪問看護協議会三八支部	2010年9月25日 3時間	千葉学園高等学校	訪問看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	看護研究発表の講評	講師	十和田市立中央病院	2010年12月15日 1.5時間	十和田市立中央病院	看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	看護研究発表会の講評	講師	青森県看護協会三八支部	2011年2月26日 3時間	八戸市総合福祉会館	看護師、看護学生	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	教育講演フィジカルアセスメント応用編	講師	医療法人平成会八戸平和病院	2011年3月5日 2時間	八戸平和病院	看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	人材育成	看護研究発表会講評	講師	医療法人平成会八戸平和病院	2011年3月5日 3時間	八戸平和病院	看護師	
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	日本看護技術学会	学会員・査読委員					
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	日本看護研究学会	学会員、査読委員					
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	日本看護科学学会	社員（代議員）					
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	聖路加看護学会	学会員					
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	日本睡眠学会	学会員					
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	日本看護学教育学会	学会員					
健康科学部・看護学科	角濱 春美	外部委員・学会活動	日本ヒューマンケア科学学会	理事・編集委員会委員長					

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	木村 恵美子	人材育成	リンパ浮腫ケア	講師・デモンストレーター、実践指導	H22年度・①「微笑み患者会」・①種類（講師）・②開催回数 1回1日2時間・③開催場所 弘前観光館（弘前図書館）・④内容（リンパ浮腫患者のセルフケア）・2.『男女共同参画 講演会』・①種類（講師）・②開催回数、1回1日2時間・③開催場所 アウガ5F・④内容（リンパ浮腫の概要、ケア方法）・3.『厚労省：リンパ浮腫研修会』・①種類（講師、研修会、組織支援の3役）・②開催回数、2回3日間ずつ、担当12時間・③開催場所（日本リハビリテーション専門学校）・④内容（緩和におけるCDP）・4.『日本がん看護学会 リンパ浮腫研修会』・①種類（講師、研修会、組織支援、委員の4役）・②開催回数、1回6日間、担当8時間・③開催場所：国立がんセンター中央病院・④内容（複合物理療法の概要、方法、手順）・5.『協立病院内勉強会』・①種類（研修会）・②開催回数、1回1日、2時間・③開催場所・・・協立病院・④内容（リンパ浮腫ケアの実際）・6.『野辺地病院内研修会』・①種類（研修会）・②開催回数、2回2日間、6時間・③開催場所・・・野辺地病院・④内容（臨床におけるセルフケア指導やリンパ浮腫ケアの概要）・7.『西北地区 看護協会勉強会』・①種類（講師）・②開催回数、2回2日間、6時間・③開催場所 五所川原職業訓練センター・④内容（看護過程の基礎）・8.『リンパ浮腫ケア』	上記参照	上記参照	リンパ浮腫患者・医師・看護師・薬剤師・音楽療法士など	
健康科学部・看護学科	リポウィッツ よし子	生涯学習	ペンシルバニア大学コッター教授講演「高齢者ケア：米国の抑制・痴呆への取り組み」	企画・実施 講師	青森高齢者研究会（国際科共催）	7月24日	青森県立保健大学	青森県の病院・施設・在宅ケアに従事している看護師約70名	
健康科学部・看護学科	村上 眞須美	人材育成	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル	認定看護管理者教育課程ファーストレベル運営委員	青森県看護協会				
健康科学部・看護学科	村上 眞須美	人材育成	認定看護管理者教育課程サードレベル	認定看護管理者教育課程サードレベル担当	青森県立保健大学 地域連携・国際センター	平成22年6月16日～平成22年9月10日			
健康科学部・看護学科	村上 眞須美	人材育成	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	認定看護管理者教育課程セカンドレベル担当	青森県立保健大学 地域連携・国際センター	平成23年6月16日～平成23年9月2日			
健康科学部・看護学科	鳴井 ひろみ	人材育成	青森県看護協会主催「看護研究（実践編）」	講師	青森県看護協会	2011年8月、9月、10月、11月、2012年1月	青森県民福祉プラザ	看護師・助産師・保健師	
健康科学部・看護学科	鳴井 ひろみ	人材育成	「保健師助産師看護師実習指導者講習会」の実習指導の評価	講師	青森県看護協会	2011年9月	青森県民福祉プラザ	看護師・助産師・保健師	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	鳴井 ひろみ	人材育成	平成23年度採用3年目者看護研究計画書検討会	講師	青森県立中央病院	2011年11月・2月	青森県立中央病院	採用3年目・4年目の看護師・助産師	
健康科学部・看護学科	鳴井 ひろみ	人材育成	岩手医科大学附属病院高度看護研修センター認定看護師教育課程	教員委員会	岩手医科大学附属病院高度看護研修センター	2011年11月	岩手医科大学附属病院高度看護研修センター	看護師	
健康科学部・看護学科	鳴井 ひろみ	外部委員・学会活動	日本ヒューマンケア科学学会編集委員会	編集委員	日本ヒューマンケア科学学会				
健康科学部・看護学科	鳴井 ひろみ	外部委員・学会活動	日本看護科学学会	専任査読委員	日本看護科学学会				
健康科学部・看護学科	大関 信子	人材育成	4-7月高大連携事業「グローバル社会と文化」・5月27日東奥日報 子育て支援・6月24日あおもり思春期研究会	きらきら子育て教室 事務局	講義・6月25日公開講座 講師・7月2日 一般市民、医療関係者、教育関係者等を対象に、年2回の市民公開講座・例会の開催、電話相談、ピアカウンセラー養成とその活動支援を行って	思春期研究会	シンポジスト・7月7日	弘前南高校	模擬講義・7月19日
健康科学部・看護学科	佐藤 愛	その他							
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	人材育成	平成23年度救急看護認定看護師教育課程	講師	青森県立保健大学地域連携・国際センター	2011年7月19日	青森県立保健大学	救急看護認定看護師教育課程受講生	
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	人材育成	平成23年度保健師助産師看護師実習指導者講習会	講師	社団法人青森県看護協会	2011年8月11日～12日、9月22日	県民福祉プラザ	保健師、助産師、看護師	
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	人材育成	平成23年度介護員養成研修2級課程	講師	社会福祉法人青森市社会福祉協議会	2011年9月9日	青森市福祉増進センター「しあわせプラザ」	介護員養成研修2級課程受講者	
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	人材育成	平成23年度社会福祉施設看護職員研修	講師	青森県立保健大学地域連携・国際センター	2011年9月15日	青森県立保健大学	社会福祉施設職員	
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	人材育成	日本認知症ケア学会東北地域部会事例検討会	スーパーバイザー	日本認知症ケア学会東北地域部会	2011年12月11日	アビオ青森	日本認知症ケア学会会員、認知症ケア専門士（東北地域）	
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	平成23年度認知症疾患医療連携協議会	構成員	青森県立つくしが丘病院認知症疾患医療センター	2011年9月9日、2012年2月10日	青森県医師会館		
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	平成23年度地域密着型サービスの外部評価審査委員会	委員長	社会福祉法人青森県社会福祉協議会	2012年2月1日	県民福祉プラザ		
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	八戸看護専門学校通信制2年課程添削指導員連絡会議	添削指導員	八戸看護専門学校	2012年2月9日	ユートリー（八戸市）		
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	第13回アルツハイマーフォーラム I N 青森世話人	世話人	アルツハイマーフォーラム I N 青森・エーザイ株式会社・ファイザー	2011年6月13日	ホテル青森		
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	日本老年看護学会	評議員					
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	日本ヒューマンケア科学学会	評議員					
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	外部委員・学会活動	日本認知症ケア学会	査読委員					
健康科学部・看護学科	吹田 夕起子	その他	日本認知症ケア学会2011年度東北地域大会	実行委員	日本認知症ケア学会東北地域部会	2012年2月22日	ユートリー（八戸市）	日本認知症ケア学会会員、認知症ケア専門士、高齢者ケア提供施設の職	
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	人材育成	認定看護管理者教育課程サードレベル	講師・教育担当者	青森県立保健大学 地域連携・国際センター	2010年6月16日～9月10日	青森県立保健大学 地域連携・国際センター	認定看護管理者教育課程サードレベル受講者	看護管理者教育課程セカンドレベル修了者等
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	人材育成	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	講師	①青森県立保健大学 地域連携・国際センター・②北海道看護協会・③秋田県看護協会・④山形県看護協会	①2011年 6月16日～ 9月12日 ・②2011年 8月24日 ・③2011年 9月28日 ・④2011年 9月13日	①青森県立保健大学・②北海道看護協会・③秋田県看護協会・④山形県看護協会	認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者	看護管理者教育課程ファーストレベル修了者等
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	人材育成	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	講師	①青森県看護協会・②岩手県看護協会・③北海道看護協会	①2011年 8月11日 ・②2011年10月26日 ・③2011年11月16日、2012年 2月 6日	①青森県看護協会・②岩手県看護協会・③北海道看護協会	認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講者	看護師等
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	人材育成	北海道ブロック赤十字医療施設看護部長研修	講師	赤十字医療施設北海道ブロック看護部長会	2011年12月 8-9日・2010年11月18-19日・2009年11月12-13日	日本赤十字社北海道支部・かでの	北海道ブロック赤十字医療施設看護部長	北海道ブロック赤十字医療施設看護部長

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	人材育成	青森労災病院看護研究支援	研究支援	青森労災病院	2011年度 随時(5-6回程度)・2010年度 随時(5-6回程度)・2009年度 随時(5-6回程度)	青森労災病院および青森県立保健大学	看護師等	施設内看護師等
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	生涯学習	大学-地域連携セミナー	講師	青森県総合社会教育センター	2010年11月26日	七戸南公民館	七戸町民等	七戸町および近隣住民
健康科学部・看護学科	鄭 佳紅	外部委員・学会活動	日本看護管理学会 / 日本ヒューマンケア科学学会	評議員・編集委員 / 理事・評議					
健康科学部・看護学科	戸沼由紀	その他	自殺予防プロジェクト	ストレスとうつ病予防の健	平成22年度～平成23年度	各地域公民館等	地域住民		
健康科学部・看護学科	戸沼由紀	その他	いわてGINGANET-プロジェクト 学生ボランティア	被災地支援ボランティア	平成23年9月(3日間)				
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	デーティングバイオレンス予防中学生プログラム「ハートフルセミナー」	プログラム開発、評価、および実施	主催：青森県こどもみらい課・共催：NPO法人ウィメンズネット青森	平成20年7月16日、11月16日、11月14日、11月17日、11月19日いずれもPM	7月16日鯉ヶ沢第1中学校、11月16日弘前市立津軽中学校、11月14日脇野沢中学校、11月17日十和田第1中学校、11月19日弘前市立裾野中学	中学生およびPTA	
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	平成20年度出張講義、「大学紹介および現代の医療問題」	講師・大学紹介	青森県立三沢高等学校	2008年6月28日	青森県立三沢高等学校	高校生	
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	海外研修支援事業 米国ヴィラノバ大学での本学大学院生の研修	企画、情報提供、連絡	地域連携・国際センター 国際科看護学科委員	2009年3月	米国ペンシルバニア州ヴィラノバ大学、St. Christopher's Hospital for Children. "The Annex" Nurse managed health center. Bryn Mawr Hospital. Delaware County Memorial Hospital. Paoli Hospital. Children's Hospital of Philadelphia. 等	クリティカル看護学領域2名、小児家族看護学領域1名	本学大学院生
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	法看護学セミナー	企画、セミナー講師、司会、運営、評価	2007年10月6日より同年10月30日	1回目森隆志青森地方検察庁検事(講師)で「司法現場から支援についての提言」、・2回目「デートDVの早期発見と対応」、・3回目米山奈奈子秋田大学医学部准教授「米国メーヨークリニックにおけるフォレンジックナーシングの実践より」・いずれも青	看護職、DV支援者、福祉職		
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	十和田市セーフコミュニティ推進事業「世帯調査から見た十和田市の外傷発生の特徴」	調査員・講師	十和田市	平成21年1月23日	十和田市保健センター1階ホール	外傷世帯調査員および世帯調査の協力者等	
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	平成20年度青森市人権教育・学習推進モデル講座「ふれあい 解けあい 認めあい」	プログラム開発および3回目	NPO青森推進会議・青森市生涯学習課	8月9日、9月13日、10月4日	青森市八甲田丸	高校生～一般	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	一歩すすんだ看護現任研修をめざして～法看護学のスキルから観察力・判断力・コミュニケーション能力を高める～	企画、実施、評価、1回目と3回目の講師、2回目と4回目の司	平成20年度地域連携・国際センター研修科事業	2008年11月8日午前、12月13日午前、2009年1月10日午前・午後各3時間	十和田市立中央病院	看護職・4回目の講座は公開講座とし、医療従事者、救急救命士、警察官、教育者、福祉職が参加	
健康科学部・看護学科	山田 典子	人材育成	平成17年度青森県地域リハビリテーション調整者養成研修会	「地域リハビリテーションの現状と課題の学習」の	上北地方健康福祉こどもセンター	平成17年9月27日	三沢市総合社会福祉センター	地域リハビリに関わる専門職	
健康科学部・看護学科	山本 春江	生涯学習	保健師研修会	講師	日本郵政株式会社東北郵政健康管理センター	2010.12.14	青森県産業保健センター	保健師等	東北地域
健康科学部・看護学科	山本 春江	人材育成	家族支援スタッフの育成研修	講師	青山荘、NPO法人メンタルケアサポート	23.12.17、24.1.21	八戸市	家族支援スタッフ（保健医療福祉職）	法人関連施設スタッフ
健康科学部・看護学科	山本 春江	生涯学習	保健師職能集会「保健師活動がみえる資料」アンケート調査からみえたこと	講師	青森県看護協会	2011.6.18	青森市	青森県看護協会	協会員（保健師職能）
健康科学部・看護学科	山本 春江	人材育成	保健師新人研修会「保健師の記録」	講師	上十三保健所	23.11.14	十和田市	保健師	上十三保健所管内
健康科学部・理学療法学科	神成 一哉	生涯学習	平成23年度青森県立保健大学公開講座	講演「脳にはたらく化学物質～脳内物質と心の関係	青森県立保健大学	2011年6月11日（土）	青森県立保健大学講堂（青森市）	青森市民および保健大学学生	
健康科学部・理学療法学科	神成 一哉	生涯学習	平成23年度 第1回弘前養護教員会研修会	講演「心の理解に役立つ脳	弘前養護教員会	2011年7月27日（水）	弘前市総合学習センター大会議室（弘前市）	弘前市内の養護教員	
健康科学部・理学療法学科	神成 一哉	生涯学習	平成23年度「大学－地域連携セミナー」	講演と質疑応答「睡眠について考	十和田市立高清水小学校	2011年10月20日（木）	十和田市立高清水小学校（十和田市）	十和田市立高清水小学校の児童、保護者、および教員	
健康科学部・理学療法学科	神成 一哉	生涯学習	第3回藤崎町地域医療ネットワーク	講演「日常診療で役立つ神経疾患の	藤崎地域医療ネットワーク	2011年7月12日（火）	弘前プラザホテル（弘前市）	藤崎町で勤務している医師、看護師、その他医療職	
健康科学部・理学療法学科	長門 五城	産官学連携	青森県立七戸養護学校授業改善事業	講師	青森県立七戸養護学校	平成21年6月5、12、26日、7月10日、9月4、11、25日、10月16、23、30日、11月20、27日、12月4、11日	青森県立七戸養護学校	青森県立七戸養護学校教員、学童及びその保護者	
健康科学部・理学療法学科	福島 真人	人材育成	新人教育プログラム研修会	講師	青森県理学療法士会	平成22年9月18日	青森県立保健大学	青森県理学療法士会会員	
健康科学部・理学療法学科	福島 真人	人材育成	初級障害者スポーツ指導員養成講習会	講師	青森県身体障害者福祉センターねむのき会館	平成23年2月12日	青森県身体障害者福祉センターねむのき会館	初級障害者スポーツ指導員受講資格者	
健康科学部・理学療法学科	福島 真人	産官学連携	PT・OT・ST等の外部専門家を活用した指導方法等の改善に関する実践研究事業	外部専門家	青森県教育委員会	平成20～21年度 計27回	青森県立七戸養護学校	教員及び児童・生徒	
健康科学部・理学療法学科	福島 真人	産官学連携	特別支援学校教育推進事業	外部専門家	青森県教育委員会	平成22年度 計9回	青森県立七戸養護学校、青森県立むつ養護学校	教員、児童・生徒とその保護者	
健康科学部・理学療法学科	福島 真人	地域交流	むつ保健所難病患者等医療相談	相談員	むつ保健所	9月10日、10月8日	むつ来さまい館	パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症患者とその家族	
健康科学部・理学療法学科	羽入辰郎	情報発信	拙著の海外での出版。						

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・理学療法学科	藤田 智香子	人材育成	特別養護老人ホーム静和園リハビリ講習	講師	静和園	平成23年4月～平成24年3月：月1回14：30～	静和園（中泊町）	静和園の看護師・介護職員等	5～20名程度
健康科学部・理学療法学科	藤田 智香子	国際交流	韓国・仁済(インジェ)大学校との国際交流	研修計画立案・文書作成等	青森県立保健大学および仁済(インジェ)大学校	仁済大学校から本学へ来日：平成22年7月12日～8月11日・本学より仁済大学校へ訪韓：平成22年8月20日～9月5日	仁済大学校学生研修先：本学・黎明郷リハビリテーション病院等・本学学生研修先：仁済大学校・附属白	理学療法学科3年生	仁済大学校から来日：4名・本学より訪韓：4名
健康科学部・理学療法学科	岩月 宏泰	人材育成	セラピストのための解剖学：胸部及び腹部内臓編及び中枢神経系研究	講師	本学理学療法学科	2011年7月2・3日、9月3・4日	本学	青森県内の理学療法士と作業療法士	
健康科学部・理学療法学科	岩月 宏泰	生涯学習	講演：転倒を予防していきいき人生	講師	青森県理学療法士会	2009年11月15日	ゆ～さ浅虫	青森市民	
健康科学部・理学療法学科	岩月 宏泰	生涯学習	講演：理学療法士をとりまく法制度について～現在と未来	講師	(社)日本理学療法士協会東北ブロック協議会	2009年12月12・13日	仙台市民会館	理学療法士	
健康科学部・理学療法学科	岩月 宏泰	生涯学習	研修会：スポーツ傷害の応急処置と予防方法	講師	全日本空道連盟大道塾青森市支部	2009年9月4日	青い森アリーナ	全日本空道連盟大道塾青森市支部員とその家族	
健康科学部・理学療法学科	岩月 宏泰	人材育成	出張講義：理学療法の役割と職域	講師	青森県立戸山高校	2009年10月16日	青森県立戸山高校	高校生	
健康科学部・理学療法学科	勸林 秀行	外部委員・学会活動	青森県リハビリテーション協議会	委員	青森県	平成22年6月8日、平成23年2月7日	青森市	青森県リハビリテーション協議会委員および青森県高齢者等地域リハビリテーション支援センター代表	青森県医師会、全国自治体病院協議会青森県支部、青森県歯科医師会、青森県薬剤師会、青森県看護協会、青森県理学療法士会、青森県作業療法士会、青森県言語聴覚士会等の団体選出委員および
健康科学部・理学療法学科	勸林 秀行	外部委員・学会活動	青森圏域等療育機能検討会議	委員	青森県	平成22年4月28日、6月1日、10月20日、平成23年1月31日	青森市	検討会議委員	あすなろ医療療育センター・さわらび医療療育センター、サービス利用者、教育庁学校教育課特別支援教育推進室、青森県医師会、青森市、弘前市、学識経験者等
健康科学部・理学療法学科	勸林 秀行	外部委員・学会活動	養護老人ホーム安生園苦情解決協議会	委員、座長	養護老人ホーム安生園	平成22年4月9日、7月16日、10月22日、平成23年1月21日、3月25日	養護老人ホーム安生園	協議会委員	第三者委員、入園者代表、安生園園長および事務局担当者
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	人材育成	青森県介護支援専門員更新研修「リハビリテーション」および「訪問リハビリテーション」	講師	青森県介護支援専門員協会	2009年7月22日～23日	青森県民福祉プラザ	介護支援専門員更新研修受講者	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	人材育成	障害者スポーツ中級指導員指導研修	講師	青森県身体障害者福祉団体連合会	2009年9月19日、11月22日	青森県身体障害者福祉センターねむのき会館	障害者スポーツ中級指導員受講者	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	人材育成	障害者スポーツ初級指導員指導研修	講師	青森県身体障害者福祉団体連合会	2009年9月19日、11月22日	青森県身体障害者福祉センターねむのき会館	障害者スポーツ初級指導員受講者	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	人材育成	ホームヘルパー2級講習	講師	社会福祉法人福祉の里	2010年3月20日	社会福祉法人福祉福祉の里ボナール	ホームヘルパー講習2級受講者	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症生活指導講話	顧問・講師	青森県脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会	2009年5月17日・2009年7月29日・2009年11月8日	青森県民福祉プラザ	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会会員	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	パーキンソン病生活指導講話	講師	青森県パーキンソン病友の会	2009年8月18日	青森県民福祉プラザ	青森県パーキンソン病友の会	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	むつ保健所難病事業	講師	むつ保健所	2009年9月3日	むつ来さまい館	下北地域の難病罹患者・家族	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	教育講話	講師	横浜町立横浜小学校PTA	2009年7月1日	横浜町立横浜小学校	横浜町立横浜小学校 教員、生徒、PTA	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	教育講話	講師	むつ市立城ヶ沢小学校PTA	2009年11月29日	むつ市立城ヶ沢小学校	むつ市立城ヶ沢小学校 教員、生徒、PTA	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	青森県立青森高等学校職業講話	講師	青森県立青森高等学校	2009年11月19日	青森県立青森高等学校	青森県立青森高等学校生徒	



## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	地域交流	青森県立青森東高等学校職業講話	講師	青森県立青森東高等学校	2009年12月4日	青森県立青森東高等学校	青森県立青森東高等学校生徒	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	外部委員・学会活動	青森県介護支援専門員協会理事会	理事	青森県介護支援専門員協会	2010年2月3日	青森県医師会館	青森県介護支援専門員協会理事	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	外部委員・学会活動	日本理学療法士協会東北ブロック協議会理事会	理事	日本理学療法士協会東北ブロック協議会	2009年4月18日・2009年12月11日	国立療養所仙台病院・仙台市民会館	日本理学療法士協会東北ブロック協議会理事・監事	
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	外部委員・学会活動	青森県理学療法士会理事会	副会長	青森県理学療法士会	7回開催	理事・役員		
健康科学部・理学療法学科	川口 徹	外部委員・学会活動	青森県保健医療福祉包括ケアシステム運営協議会	委員	青森県健康福祉部健康福祉政策課	2009年7月16日	アラスカ会館	同委員	
健康科学部・理学療法学科	山下 弘二	人材育成	平成24年度救急看護認定看護師教育課程・「救急看護技術―重症患者の離床開始基準、咳嗽力評価、咳嗽介助法」	講師	青森県立保健大学地域連携国際医療センター・日本看護協会	2012年8月7日、8月8日(4コマ)	青森県立保健大学	看護師	
健康科学部・理学療法学科	山下 弘二	生涯学習	みんなでスポーツ・アップリートフェスタへのブース出展	テーマ「誤嚥性肺炎予防のための呼吸機能検査とト	青森県	平成24年9月22日	青森県立アリーナ	一般市民	
健康科学部・理学療法学科	山下 弘二	生涯学習	平成24年度高校出前講義「理学療法面の面白いところ大変なところ」	講師	青森県立八戸南高等学校	平成24年6月30日(土)	青森県立八戸南高等学校	高校生と先生	
健康科学部・理学療法学科	山下 弘二	生涯学習	平成23年訪問看護研修ステップ2「呼吸管理―呼吸リハビリテーション」予定	講師	青森県看護協会	平成23年9月3日(土)	県民福祉プラザ	看護師	
健康科学部・理学療法学科	李 相潤	生涯学習	「バランス良い身体組成とは・自分の身体組成について考える」、青森県立保健大学、平成16年青森県立保健大学公開講座	講師	青森県立保健大学主催	2004年6月26日	青森県立保健大学講堂	青森県の一般住民	
健康科学部・理学療法学科	三浦 雅史	生涯学習	平成16年度スポーツ科学アドバイザー事業、スポーツ医学「テーピング」(サッカー競技)	講師	財団法人青い森みらい創造財団主催	2004年6月12日	青い森アリーナ、青森市	サッカー青森県高校選抜チーム(約50名)	
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	人材育成	第2回ドライバ評価手法検討部門委員会	講師	社団法人自動車技術会 ドライバ評価手法検討部門委員会	2008年6月	東京都		
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	人材育成	平成20年度むつ保健所難病患者医療相談	講師	むつ保健所	平成20年8月22日(金)	むつ来さい館		
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	人材育成	平成21年度むつ保健所難病患者等医療相談	講師	むつ保健所	平成21年10月23日(金)	下北文化会館		
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	人材育成	くまもと技術革新・融合研究会(RIST)「医工連携共同研究会」	講師	くまもと技術革新・融合研究会事務局((財)くまもとテクノ産業財団)	平成21年11月24日(火)	熊本県熊本市 くまもと県民交流館	熊本大学大学院学生、一般企業人、医師、歯科医師など	
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	人材育成	平成22年度むつ保健所難病患者等医療相談	講師	むつ保健所	平成22年10月8日(金)	むつ来さい館		
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	人材育成	名古屋市南部神経内科セミナー	講師	中部労災病院・エーザイ株式会社	平成22年7月24日(土)	中部労災病院	医師、医療関係者など	
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	生涯学習	International Conference on Complex Medical Engineering (複合医工学に関する国際会議)	優秀論文の審査委員 Award Committee Co-chair person	ICME CME 2012 Committee	平成24年7月1~4日	ANAクラウンプラザホテル(神戸市)	学会員、複合医工学領域の研究者、大学院生	
健康科学部・理学療法学科	尾崎 勇	生涯学習	第28回日本生体磁気学会大会	プログラム委員	日本生体磁気学会(大会長 亀山茂樹)	平成25年6月7-8日	朱鷺メッセ:新潟コンベンションセンター(新潟市)		
健康科学部・理学療法学科	桜木 康広	生涯学習	青森県立青森戸山高等学校出前講義	講師	青森県立青森戸山高等学校	平成17年1月25日(火) 12:50~15:30	青森県立青森戸山高等学校(青森市)	青森県立青森戸山高1・2年生の当該授業希望者約30名を2回講義(計)	
健康科学部・理学療法学科	佐藤 秀一	人材育成	産学連携研究	動作解析	青森県立保健大学	平成20年~			県工業総合研究センター・県農林総合研究センター・県内企業

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・理学療法学科	佐藤 秀一	人材育成	社会福祉主事資格認定講習会	講師	青森県立保健大学	平成20年～	青森県立保健大学	県及び各市福祉事務所職員、民間福祉事務所職員	
健康科学部・理学療法学科	鈴木 孝夫	人材育成	平成16年度 理学療法臨床実習指導者研修	講師	青森県立保健大学健康科学教育センター（運営：健康科学部理学療法学科、後援：青森県理学療法士会）	2004年9月4、5日	青森県立保健大学	青森県、秋田県の理学療法臨床実習指導者	
健康科学部・理学療法学科	渡部 一郎	情報発信	産官学連携推進会議で「新しいリハビリテーション機器と評価法」	講演発表	産官学	2005年11月29日	当学	県内産業界	
健康科学部・社会福祉学科	増山 道康	生涯学習	飛び出せオープンカレッジ	ボランティアサポーター・青森県立保健大学地域貢献委員会におけるオー	飛び出せオープンカレッジ実行委員会・（ドアドアらんど・発達保障研究会）	年4回	青森県立保健大学	18歳以上の知的障害者	青森県内在住者（過去の実績は青森市内とその周辺地域からの参加が多い）
健康科学部・社会福祉学科	増山 道康	人材育成	青森県教育委員会教員研修「福祉担当教員実技研修」	企画協力・講師	青森県教育委員会（青森県教育庁）	2010年6月・2011年6月	青森県総合教育センター	青森県立高等学校「福祉」科目担当教諭・青森県教育委員会指導主事「福祉」科目担当者	青森県立高等学校教諭・青森県教育委員会指導主事
健康科学部・社会福祉学科	増山 道康	人材育成	高校生のための福祉介護講習会	企画協力・教材開発・講師	青森県教育委員会（青森県教育庁）	2010年7月・2010年11月・2011年6月・2011年11月・2012年6月	青森県立保健大学（2010年7月開催）・青森県総合教育センター（2010年11月～）	青森県立高等学校の卒業後介護・福祉分野での就職・進学を予定している生徒	青森県内公立高等学校生
健康科学部・社会福祉学科	増山 道康	その他	高大連携授業	社会福祉基礎論（社会福祉学科1年生授業）を提供	青森県立保健大学	前期 Semester 中・2007年4～7月（社会福祉学科通年授業の一部）・2008年4～7月（栄養学科前期開講科目）・2009年4～7月（社会福祉学科前期開講科目）・2010年4～7月（社会福祉学科前期開講科目）・2011年4～7月（社会福祉学科前期開講科目）・2012年4～7月（社	青森県立保健大学	青森県立青森東校等学校生徒	2年生希望者
健康科学部・社会福祉学科	増山 道康	その他	高専大学連携授業	講師	八戸工業高等専門学校	2010年9月	八戸工業高等専門学校	八戸工業高等専門学校「医工」科目履修生	八戸工業高等専門学校4年生以上
健康科学部・社会福祉学科	増山 道康	その他	名古屋市ホームレス等越冬支援	笹島診療所インテーク（生活相談と越冬施設入所	笹島労働会館他	2010年12月・2011年12月	名古屋市	失業者・不安定労働者・野宿者	限定無し
健康科学部・社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	平成21年度社会福祉主事認定講習会	講師（社会福祉概	青森県		青森県立保健大学	社会福祉施設従事者及び社会福祉行政従事職員対	
健康科学部・社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	社会福祉士実習指導者養成講習会	実習スーパービジョン演	日本社会福祉士会	2009年12月12日（土）～13日（日）	東北福祉大学ステーションキャンパス	社会福祉士	
健康科学部・社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	社会福祉士共通基盤研修	「社会福祉士がとらえる生活構造」	青森県社会福祉士会		県民福祉プラザ	社会福祉士	
健康科学部・社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	社会福祉士実習指導者養成講習会	「実習プログラミング論」	青森県社会福祉士会	青森県立保健大学	社会福祉士		
健康科学部・社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	平成21年度児童厚生2級指導員研修会	「個別援助技術」	青森県児童館連絡協議会	2009年10月8日	アピオあおもり	県内外の児童厚生員等	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所	対 象	参 集 範 囲 等
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	第9回ケアマネジメントフォーラム青森	基調講演 「対人援助専門職 (ケアマネジャー) の価値と	青森県立保健大学	2009年11月6日	青森県立保健大学	青森県内のケアマネジャー等	
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	七戸町こころの健康づくり講演会	「住民の暮らしとこころの健康のつながりについて」	七戸町健康福祉課	2010年3月3日	七戸農村環境改善センター 柏葉館	民生主任児童委員、保健協力員、町内会長等	
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	精神保健福祉ボランティア受講講座	講師	精神保健福祉ボランティアそよ風	2009年10月17日	県民福祉プラザ	精神保健福祉ボランティア講座受講生	
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	青森県介護支援専門員研修Ⅰ	講師	NPO法人青森県介護支援専門員協会	平成19年7月10日	青森市文化会館	青森県内の介護支援専門員	
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	平成19年度児童厚生2級指導員研修会	講師	青森県児童館連絡協議会	平成19年9月18日	県民福祉プラザ	青森県内外の児童厚生員、放課後児童クラブ関係者	
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	人材育成	平成19年度中部上北2町介護支援専門員研修会	講師	七戸町・東北町	平成19年2月19日	七戸町天馬林保健センター	七戸町・東北町の居宅介護支援専門員及び在宅介護支援センター職員	
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	日本社会福祉学会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	大正大学社会福祉学会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	日本デイケア学会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	日本保健福祉学会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	日本精神障害者リハビリテーション学会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	日本社会事業大学社会福祉学会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	日本社会福祉士会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	S S T 普及協会	会員					
健康科学部・ 社会福祉学科	石田賢哉	外部委員・学会活動	横浜市精神障害者地域生活支援連合会	調査部会協力者	横浜市精神障害者地域生活支援連合会				
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	生涯学習	青森県蓬田村特定高齢者のための介護予防教室	講師	蓬田村住民生活課	平成22年2月10日	蓬田村ふるさと総合センター	特定高齢者	
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	生涯学習	精神保健福祉ボランティア講座	講師	精神保健福祉ボランティアそよ風	平成21年10月17日	青森県民福祉プラザ		
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	生涯学習	青森県東青地区婦人団体幹部研修会	講師	青森県地域婦人団体連合会	平成21年9月27日	蓬田村ふるさと総合センター	婦人団体関係者	
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	生涯学習	青森県立保健大学公開講座	講師	青森県立保健大学	平成21年7月25日	青森県下北文化会館	一般住民	
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	人材育成	課題別研修 ソーシャルワーク研修2009	講師	日本精神保健福祉士協会	平成21年11月14日	味覚糖UHA館	精神保健福祉士	
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	人材育成	平成21年度社会福祉士共通基盤研修	講師	青森県社会福祉士会	平成21年5月24日	青森県民福祉プラザ	社会福祉士	
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	人材育成	社会福祉士主事認定講習会	講師	青森県	青森県立保健大学		社会福祉施設従事者及び社会福祉行政従事職員対象	
健康科学部・ 社会福祉学科	坂下 智恵	その他	サンネット福祉サービス運営協力委員会	委員	地域サービスセンターSAN Net (就労継続支援B型)・ワーカースコレクションハウスひいらぎ (共同生活援	平成21年度～			

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	人材育成	社会福祉主事資格認定講習会	講師(身体障害者福祉論、知的障害者福祉論)	青森県	平成21年6月4日(知的障害者福祉論)、9月10日(身体障害者福祉論)・平成22年5月24日(身体障害者福祉論、知的障害者福祉論)・平成23年5月23日(身体障害者福祉論、知的障害者福祉論)・平成24年6月4日(身体障害者福祉論、知的障害者福祉論)	青森県立保健大学	福祉事務所、社会福祉施設職員等	
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	人材育成	平成22年度市町村児童家庭相談専門性向上支援講習会	講師(障害者福祉論)	青森県健康福祉部こどもみらい課	平成22年11月10日・平成23年9月12日	青森国際ホテル(平成22年度)・アピオあおもり(平成23年度)	児童家庭相談に携わる市町村職員等	
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	外部委員・学会活動	青森県手をつなぐ育成会 本人部会(レインボー青森)	支援者	青森県手をつなぐ育成会	年に数回(不定期開催)	青森市内	青森県内在住の知的障害者	
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	生涯学習	平成23年度青森県立保健大学公開講座・第一回「知的障害のある人のオープンカレッジの現状と課題 - 地域生活における学びについて考える -」	講師	青森県立保健大学	平成23年5月28日	青森県立保健大学	青森県民および学生	
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	その他	平成22年度第一回 介護・福祉を目指す高校生のための講演会・平成23年度第二回 介護・福祉を目指す高校生のための講演会	講師(平成22年度障害者・高齢者疑似体験について考えよう)・(平成23年度 障害の受容と)	青森県教育委員会	平成22年6月19日・平成23年11月6日	青森県立保健大学	県内公立高校の学生	
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	その他	大学出張講義	講師(平成22年度「身近なところから福祉について考えよう!」)・(平成23年度「共感すること	青森県立青森戸山高等学校	平成22年10月5日・平成23年7月19日	青森県立青森戸山高等学校	青森戸山高校生徒	
健康科学部・社会福祉学科	西村 愛	その他	お日様キャラバン(自殺防止市町村演劇キャラバン)	シンポジウム「生き心地のよい地域をめざして - 気づき・つなげる・見守る -」	青森県健康福祉部障害福祉課	平成23年7月16日	七戸町柏葉館	七戸町市民	
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	生涯学習	公開講座	講師	青森県立保健大学	平成18年	むつ市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	生涯学習	青森県民カレッジ(あすなろうマスターカレッジ)	講師	青森県	平成18年	青森市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	“Knowing and Using: Encouraging our students to speak in English”	講師	青森県高等学校教育研究会外国語部会	平成14年	黒石市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	青森県高等学校英語コミュニケーション実践講座	講師	青森県総合学校教育センター	平成15年・平成16年・平成18年・平成19年・平成20年・平成21年	青森市		

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所	対 象	参 集 範 囲 等
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	人材育成	英語教員指導力向上5ヶ年研修	講師	青森県	平成16年・平成17年・平成 19年	七戸町・三沢市・ 八戸市・六戸町・ 青森市		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	人材育成	Aomori Prefecture ALT Mid-Year Seminar	基調講 演・講師	青森県	平成16年・平成19年・平成 20年・平成21年・平成23年	八戸市・青森市・ 弘前市		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	人材育成	東津軽郡中学校教育研究会	講師	外ヶ浜町立蟹田中学校	平成20年	外ヶ浜町		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	地域交流	教育訪問・10高等学校	講師	青森県	平成14年～	青森県		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	地域交流	全国商業高等学校 英語スピーチ コンテスト	審査員	青森県	平成12年～・(11回)	青森県		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	地域交流	英語スピーチコンテスト	審査員	青森明の星高等学校	平成21年・平成22年・平成 23年	青森市		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	外部委員・学会活動	S E L H i (Super English Language High School)	運営指導 委員・講	八戸聖ウルスラ学院高等学校	平成17年～平成19年	八戸市		
健康科学部・ 社会福祉学科	ノールズ・ア ラン	外部委員・学会活動	青森県 ITER ・ BA 外国人教育環 境整備検討委員会	委員	青森県	平成19年～	青森市		
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	生涯学習	平成23年度 青森県男女共同参画 センターオープンカレッジ in ア	講師	青森県男女共同参画センター	平成23年6月11日	青森県男女共同参 画センター	県民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	生涯学習	国際協力セミナー	講師	NPO法人プロ・ワークス+和田	平成23年12月4日	青森中央学院大学 新町サテライト キャンパス	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	生涯学習	第32回青森県高等学校総合文化祭 国際理解部門・日本語発表部門	審査員	青森県高等学校文化連盟国際理解部	平成23年10月30日	八戸聖ウルスラ学 院高等学校	高校生および高校教師	高校生および高校教師
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	外部委員・学会活動	青森県社会地域福祉基金運営委員 会	副委員長	青森県社会福祉協議会	年に2-3回の委員会開催	青森県社会福祉協 議会	委員	委員
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	外部委員・学会活動	NGOあおもりとベンガルをつなぐ 会	代表	NGOあおもりとベンガルをつなぐ会	毎月1回の定例「あおもり 地球市民講座」・年に2回 のJICAプロジェクト参加・ その他のボランティア活動	自由ヶ丘町民会 館・他	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・異文化理 解 映画を通して知る韓国	企画主体	「あおもりとベンガルをつなぐ会」	平成23年4月17日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・貿易ゲー ム	企画主 体・司会	NGOあおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年5月15日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・地球市民 講座 学習会—インドの女性を考	企画主 体・講師	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年6月12日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・地球市民 講座 異文化理解 食を通してバ ングラデシュを知る	企画主体	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年7月31日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・異文化理 解 民族衣装から知る異文化	企画主体	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年8月28日	青森市新町ふれあ い広場	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・地球市民 講座 映画を通して知る南アフリ	企画主 体・講師	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年9月11日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・異文化理 解 食を通してバングラデシュを	企画主体	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年10月23日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・学習会 「フードマイレージ」	企画主体	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年11月20日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・映画を通 してインドの女性を知る 「水」	企画主 体・講師	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成23年12月11日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・地球市民 講座 ファシリテーター養成講座	企画主 体・講師	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成24年1月22日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座・地球市民 講座 環境にやさしいインドのす ぐれもの	企画主 体・講師	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成24年2月19日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	千葉 たか子	その他	あおもり地球市民講座	企画主 体・講師	あおもりとベンガルをつなぐ会	平成24年3月11日	自由ヶ丘町民会館	市民一般	市民一般
健康科学部・ 社会福祉学科	長谷川 真理子	外部委員・学会活動	日本社会福祉学会東北部会 第10 回研究大会	大会実行 委員	日本社会福祉学会東北部会	平成22年7月17日(土)、18 日(日)	青森県立保健大学	学会会員・非会員、学 生、一般市民	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所	対 象	参 集 範 囲 等
健康科学部・ 社会福祉学科	長谷川 真理子	人材育成	精神保健福祉士実習指導者講習会	講師(精神 保健福祉 援助実習 指導概論)	社団法人 日本精神保健福祉士協会	平成24年3月1日	青森県労働福祉会 館ハートピアロー フク	精神保健福祉士	
健康科学部・ 社会福祉学科	長谷川 真理子	その他	ケア付き青森ねぶたじょっぱり隊	ボラン ティア	清風荘、青森県立保健大学(共催)	平成23年8月3日	青森市	ケア付きねぶた参加者	
健康科学部・ 社会福祉学科	長谷川 真理子	その他	被災地(岩手県野田村)支援	企画・実 施	保健大学モーリー笑顔プロジェクト	平成24年3月24日	野田村仮設住宅集 会所	仮設住宅周辺住民	
健康科学部・ 社会福祉学科	長谷川 真理子	その他	被災地(岩手県野田村)支援	企画・実 施	保健大学モーリー笑顔プロジェクト	平成24年5月12日	野田村仮設住宅集 会所	仮設住宅周辺住民	
健康科学部・ 社会福祉学科	大山 博史	人材育成	「うつ病と自殺対策」研修会	講師	青森県中泊町	平成22年2月4日	中里町保健セン ター	役場職員	
健康科学部・ 社会福祉学科	大山 博史	産官学連携	地域介入による自殺予防活動にお けるプログラム開発と効果評価研	研究代表	青森県立保健大学、県内市町村	平成17年～			
健康科学部・ 社会福祉学科	大山 博史	外部委員・学会活動	青森地域保健医療推進協議会	委員	東青地域県民局地域健康福祉部				
健康科学部・ 社会福祉学科	大山 博史	外部委員・学会活動	階上町障害者自立支援協議会	委員	青森県階上町				
健康科学部・ 社会福祉学科	入江 良平	人材育成	社会福祉主事認定講習会	講師	公立大学法人青森県立保健大学地域 連携・国際センター	9月6日、7日	青森県立保健大学	県及び各市福祉事務所職 員、民間福祉施設職員	
健康科学部・ 社会福祉学科	入江 良平	外部委員・学会活動	介護サービス情報公表事業等推進 委員会	委員	青森県社会福祉協議会				
健康科学部・ 社会福祉学科	入江 良平	外部委員・学会活動	日本トランスパーソナル心理学/ 精神医学会	理事					
健康科学部・ 社会福祉学科	加賀谷 真紀	外部委員・学会活動	NPO法人 光の岬福祉研究会の運 営等に関する助言	正会員	NPO法人 光の岬福祉研究会				
健康科学部・ 社会福祉学科	加賀谷 真紀	外部委員・学会活動	青森県介護予防市町村支援委員会 一般高齢者・地域づくり部会	委員	青森県健康福祉部高齢福祉保険課	平成21年度：平成21年12月 16日、平成22年1月22日、2 月19日・平成22年度：平成 22年8月10日、10月7日・平 成23年度：平成23年9月7 日、9月26日			
健康科学部・ 社会福祉学科	加賀谷 真紀	外部委員・学会活動	社会福祉主事資格認定講習会	介護概論 講師	青森県立保健大学	平成24年6月6日	青森県立保健大学	県及び、各市福祉事務所 職員、民間福祉施設職員	
健康科学部・ 社会福祉学科	加賀谷 真紀	外部委員・学会活動	県営住宅小柳団地代替事業設計プ ロポーザル審査委員会	委員	青森県県土整備部建築住宅課県営住 宅整備グループ	平成24年7月11日、			
健康科学部・ 社会福祉学科	大竹 昭裕	外部委員・学会活動	青森紛争調整委員会	委員	厚生労働省青森労働局				
健康科学部・ 社会福祉学科	大竹 昭裕	外部委員・学会活動	青森県精神医療審査会	委員	青森県				
健康科学部・ 社会福祉学科	大竹 昭裕	外部委員・学会活動	青森法学会	理事	青森法学会				
健康科学部・ 社会福祉学科	大竹 昭裕	外部委員・学会活動	青森法政論叢編集委員会	編集委員	青森法学会				
健康科学部・ 社会福祉学科	大竹 昭裕	人材育成	社会福祉主事認定講習会	講師 (「法学 (憲	公立大学法人青森県立保健大学地域 連携・国際センター	平成23年9月15日・9 月16日	青森県立保健大学	県及び各市福祉事務所職 員、民間福祉施設職員	
健康科学部・ 社会福祉学科	大竹 昭裕	生涯学習	青森戸山高校出前講義	講師	青森県立青森戸山高等学校	平成21年10月6日	青森県立青森戸山 高等学校	高校2年生	
健康科学部・ 社会福祉学科	大和田 猛	人材育成	青森市民生委員児童委員協議会全 体講習会	講師	青森市社会福祉協議会	平成16年2月	青森市、ホテル青 森	青森市民生委員児童委員 450名	
健康科学部・ 社会福祉学科	大和田 猛	人材育成	平成19年度高齢者虐待防止ネット ワーク推進事業、研修	講師	新潟県魚沼地域振興局	平成19年5月30日	魚沼市市民会館	福祉サービス事業者、グ ループホーム事業者、一 般住民	
健康科学部・ 社会福祉学科	大和田 猛	人材育成	平成19年度青森県認知症介護実践 研修	講師	青森県老人福祉協会	平成19年6月5日	青森市、アピオ青 森	青森県介護老人福祉施 設・事業所などに従事す る介護職員	
健康科学部・ 社会福祉学科	大和田 猛	人材育成	介護サービス情報の公表制度研修 会	講師	青森県社会福祉協議会	平成19年8月27日	青森市文化会館	介護保険事業所、福祉 サービス提供事業所の関	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	人材育成	平成19年度高齢者虐待防止研修会	講師	青森県老人福祉協会	平成19年9月10日	青森市、アビオ青森	県内の老人福祉施設・事業所の関係職員	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	人材育成	平成19年度福祉サービス評価事業推進セミナー	講師	青森県福祉サービス第三者評価推進委員会事務局	平成19年9月24日	青森市、県民福祉プラザ	福祉サービス事業所、グループホーム事業所	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	外部委員・学会活動	日本社会福祉学会	査読委員	日本社会福祉学会	年間2回程度	東京都	学会から選出された学識者	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	外部委員・学会活動	日本社会福祉学会東北部会	幹事	日本社会福祉学会	年間6回程度	仙台市	学会から選出された学識者	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	外部委員・学会活動	福祉サービス第三者評価推進委員会	委員長	福祉サービス第三者評価推進委員会事務局	年間4回程度	青森市	関係団体の長及び学識者	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	外部委員・学会活動	青森県高齢者サービス総合調整推進会議	委員	青森県健康福祉部高齢福祉保険課	年間5回程度	青森市	職能団体の代表者、行政組織の代表者、学識者	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	外部委員・学会活動	青森県社会福祉士会	理事	青森県社会福祉士会	年間6回程度	青森市	学識者、社会福祉士会理事	
健康科学部・社会福祉学科	大和田 猛	外部委員・学会活動	青森県すこやか福祉事業団	理事	青森県すこやか福祉事業団	年間5回程度	青森市	学識者、事業団理事	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	青森県就労支援事業者機構会員勉強会	講師	NPO法人 青森就労支援事業者機構	平成24年5月25日	青森県観光物産館アスパム9階	青森県就労支援事業者機構会員	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	子どもとおとなの育ちあいの森市民フォーラム	実行委員	子どもとおとなの育ちあいの森市民フォーラム実行委員会	平成23年11月25日	ねぶたの家 ワラッセ	一般	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	平成23年度市町村児童家庭相談専門性向上支援講習会	講師(養護原理)	青森県	平成23年9月1日	アビオあおもり	児童家庭相談に携わる市町村職員等	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	平成23年度福祉行政初任者研修	講師(児童福祉法と理解)	岩手県(岩手県社会福祉事業団)	平成23年8月30日	いわて県情報交流センター(アイーナ)8階803会議室	岩手県、市町村職員(新任)	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	平成23年度実習指導者フォローアップ研修	講師(実習指導の進め方)	青森県社会福祉士会	平成23年7月16日	県民福祉プラザ4階 多目的室4A	社会福祉士実習指導者	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	タイガーマスク現象から考えるー児童福祉施設の支援のあり方ー	シンポジスト	青森県家庭少年問題研究会	平成23年6月18日	青森県観光物産館アスパム 5階	一般	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	平成22年度市町村児童家庭相談専門性向上支援講習会	講師(養護原理)	青森県	平成22年9月15日	青森国際ホテル	児童家庭相談に携わる市町村職員など	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	平成22年度青森県介護支援専門員更新研修・専門研修	講師(対人個別援助技術)	NPO法人青森県介護支援専門員協会	平成22年7月14日	青森文化会館5階	介護支援専門員約100名	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	人権啓発講座	講師	青森市	平成21年2月4日	青森市大野市民センター 大会議室	大野寿大学・大学院 46名	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	人権啓発講座	講師	青森市	平成20年12月2日	戸山市民センター 大会議室・視聴覚	戸山寿大学・大学院 25名	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	人権啓発講座	講師	青森市	平成20年11月11日	青森中央市民センター研修室①	中央寿大学4年生 36名	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	人権啓発講座	講師	青森市	平成20年7月24日	青森市西部市民センター学習室3	西部寿大学4年生 55名	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	生涯学習	人権啓発講座	講師	青森市	平成20年7月8日	青森市中央市民センター 大会議室	中央寿大学院 62名	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	人材育成	平成20年度社会福祉主事資格認定講習会	講師	公立大学法人 青森県立保健大学	平成20年9月15日、16日	青森県立保健大学教育研究C棟2階(N講義室1)	県および各市町村福祉事務所職員、民間福祉施設職員	
健康科学部・社会福祉学科	齋藤 史彦	その他	NPO法人光の岬福祉研究会の運営、調査等の助言	正会員	NPO法人光の岬福祉研究会				
健康科学部・社会福祉学科	佐藤 恵子	生涯学習	「男女共同参画条例をつくろう」学習会	講師	青森市の男女共同参画を進める会	2004年7月12日	青森市男女共同参画プラザ	主催団体会員および一般市民	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	生涯学習	みちのくヘルパースクール	講師	社会福祉法人 青森社会福祉振興団	平成21年6月23日・平成21年11月4日・平成22年2月13日	みちのく金谷総合デイサービスセン	下北地域在住の2級ホームヘルパー受講生	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	生涯学習	あおもりウィメンズアカデミー	講師	青森県男女共同参画センター	平成21年7月23日	アピオあおもり	政策・方針決定の場に参画できる資質を備えた女性人材になることを目指した県民	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	生涯学習	都市職員厚生会連絡協議会東北地区協議会総会に係る研修会	講師	都市職員厚生会連絡協議会東北地区協議会	平成21年8月27日	アップルバレス青森	都市職員厚生会連絡協議会東北地区協議会総会参	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	生涯学習	青森県アディクション問題研究会研修会	講師	青森県アディクション問題研究会	平成22年10月2日	アピオあおもり	青森県アディクション問題研究会メンバー（主に、アディクション問題に係わる保健医療福祉関係	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	生涯学習	平成23年度更生保護関係団体連絡協議会	講師	青森保護観察所	平成24年3月14日	青森市（浅虫温泉：南部屋）	青森県の更正保護関係団体メンバー	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	外部委員・学会活動	2012年度全国社会福祉教育セミナー	第1分科会：ユニバーサル化した学生の指導をどうするか一問一答「福祉教育」における「教育福祉」一：高齢者分科会進行役	(社)日本社会福祉教育学校連盟、(社)日本社会福祉士養成校協会、(一般社団)日本精神保健福祉士養成校協会	2012年11月10日～11月11日	東北福祉大学	同セミナーに参加していた全国の社会福祉教育関係者（主に大学教員）	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	人材育成	平成21年度苦情解決責任者・受付担当者研修	高齢者分科会進行役	青森県運営適正化委員会	平成21年11月20日	県民福祉プラザ	青森県内の高齢者分野の社会福祉事業所にて苦情解決責任者・受付担当者をしている方々	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	人材育成	平成21年度第三者委員・福祉オンブズマン研修会	講師	青森県運営適正化委員会	八戸：平成22年2月15日・青森：平成22年2月17日	八戸：八戸市総合福祉会館・青森：県民福祉プラザ	青森県内の社会福祉事業所で第三者委員もしくは福祉オンブズマンを行っている方々	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	外部委員・学会活動	(社)日本社会福祉士養成校協会東北ブロック平成21年度教職員研究会	シンポジスト	(社)日本社会福祉士養成校協会東北ブロック	平成21年12月5日	秋田看護福祉大学	東北地域の社会福祉士養成校の教職員	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	外部委員・学会活動	青森県医療ソーシャルワーカー協会	理事：研修担当	青森県医療ソーシャルワーカー協会	平成21年11月1日より（現在に至る）	不定	青森県内の病院・老人保健施設・地域包括支援センター等保健医療領域におけるソーシャルワーカー	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	外部委員・学会活動	青森県運営適正化委員会	委員	社会福祉法人 青森県社会福祉協議会	平成22年9月9日より	不定	青森県内の社会福祉関係事業者に関する苦情等の受付、調査、調整等	
健康科学部・社会福祉学科	杉山 克己	その他	特定非営利活動法人 セーフティーネットあおもり	理事および派遣福祉オンブズマン	特定非営利法人 セーフティーネットあおもり	理事会：年3回程度・福祉オンブズマン：月1回	理事会：不定・福祉オンブズマン：青森市内のA高齢者福祉事業所	福祉オンブズマン：同福祉事業所の利用者	
健康科学部・看護学科	山田 真司	外部委員・学会活動	十和田市セーフコミュニティ認証	外傷調査プロジェクト	十和田市セーフコミュニティ推進協議会	平成20年3月～平成22年3月			
健康科学部・看護学科	山田 真司	人材育成	外傷サーベイ調査員説明会	講師	十和田市健康福祉部	平成20年5月23日	十和田市保健センター	外傷サーベイ調査員	
健康科学部・看護学科	山田 真司	情報発信	十和田市外傷調査報告会	調査結果の報告	十和田市健康福祉部	平成21年1月23日	十和田市保健センター	十和田市民	
健康科学部・看護学科	山田 真司	情報発信	六戸町外傷調査報告会	調査結果の報告	六戸町町民福祉課、十和田市健康福祉部	平成21年5月8日	六戸町役場	六戸町民	
健康科学部・看護学科	山田 真司	生涯学習	青森県栄養士生涯学習研修会	講師	社団法人青森県栄養士会	平成21年6月21日	青森市文化会館	青森県栄養士会会員（管理栄養士、栄養士）	



## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・看護学科	山田 真司	その他	ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI「お互いを尊重し、おもいやりを考えるセミナー」	実施分担者	青森県立保健大学健康科学部 山田典子講師	平成21年8月1日(土)	青森県立保健大学	青森市内高等学校生	
健康科学部・看護学科	山田 真司	その他	ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI「お互いを尊重し、おもいやりを考えるセミナー」	実施分担者	青森県立保健大学健康科学部 山田典子講師	平成22年10月9日(土)	青森県立保健大学	青森市内高等学校生	
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	産官学連携	ものづくり産業技術フェアin八戸	出展者	ものづくり産業技術フェアin八戸・あおり産官学連携推進フォーラム実行委員会	平成24年2月24日	八戸プラザホテルプラザアーバンホール		
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	産官学連携	イノベーション・ジャパン2011 大学見本市	出展者	・独立行政法人 科学技術振興機構(JST) ・独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構	平成23年9月21～22日	東京国際フォーラム		
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	産官学連携	東北地域アグリビジネス創出フェア2010～新たなアグリビジネスの創出に向けて～	出展者・プレゼンテーション担当者	・東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 ・農林水産省東北農政局	平成23年3月2日	仙台市情報・産業プラザ		
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	生涯学習	青森県栄養士会 生涯学習研修会・演題 「統計学とEBNの初	講師	青森県栄養士会	平成24年6月16日	青森市文化会館	青森県栄養士会 会員	
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	生涯学習	青森県栄養士会 生涯学習研修会・演題 「論文作成に関わる簡単な統計処理」	講師	青森県栄養士会	平成23年7月23日	青森市文化会館		
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	生涯学習	平成23年度 青森県立保健大学公開講座・演題：「健康情報と上手にお付き合いする方法」	講師	青森県立保健大学	平成23年7月9日	下北文化会館	一般、高校生	
健康科学部・栄養学科	乗鞍 敏夫	生涯学習	あすなろマスターカレッジ・演題：「運動と保健機能食品」	講師	青森県総合社会教育センター	平成21年12月12日	青森県総合社会教育センター	一般	
健康科学部・栄養学科	熊谷 貴子	産官学連携	母子保健ネットワーク会議・下北地域の小児肥満予防のための支援モデルの構築に向けた検討	講師	むつ市	2009年9月17日	来さまい館	むつ市健康増進課、下北地域の小学校の教職員と関係者など	
健康科学部・栄養学科	熊谷 貴子	外部委員・学会活動	第9回青森県小児糖尿病サマーカーンブ	交流会、食事支援	青森県小児糖尿病サマーカーンブ実行委員会	2009年7月24日～7月26日	星と森のロマンピアそうま	小児糖尿病患者とその家族	
健康科学部・栄養学科	熊谷 貴子	外部委員・学会活動	青森県栄養士会生涯学習	「他職種への理解を深めよう」・研究教育協議会分野発表者	社団法人 青森県栄養士会	2009年11月7日	青森市文化会館	青森県栄養士会会員	
健康科学部・栄養学科	熊谷 貴子	外部委員・学会活動	栄養と料理教室	栄養の講話と調理実習の実施と支援	青森県立保健大学	2009年11月20日、12月10日	サンネット青森	精神科に通院しながら、福祉サービスを利用されている方	●●
健康科学部・栄養学科	熊谷 貴子	外部委員・学会活動	平川市健康講座	栄養教室講師	青森県平川市	2010年2月18日	平川市健康センター	平川市市民の皆さま	
健康科学部・栄養学科	熊谷 貴子	外部委員・学会活動	弘前市健康教室	栄養教室講師	弘前市健康増進課	2010年3月25日	弘前市保健センター	弘前市岩木地区の皆さま	
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	八戸市学校給食実践報告会	講師	八戸市学校給食会	平成23年11月9日	八戸市立白鷗小学校	学校給食関係者、保護者	
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	第31回飛び出せ！オープンカレッジinあおり	講師	青森オープンカレッジ運営委員会	平成23年6月19日	青森県立保健大学	オープンカレッジ受講生	
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	第26回飛び出せ！オープンカレッジinあおり	講師	青森オープンカレッジ運営委員会	平成22年6月13日	青森県立保健大学	オープンカレッジ受講生	
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	平成21年度あおりっ子食育フェスタ	展示ブース	青森県教育委員会	平成21年 11月7日	ゆうネットシティホール	青森県の小・中・高校生	
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	いただきます！あおり食育推進モデル事業	管理栄養士	青森県・青森県食育推進会議・地域食育ネットワーク協議会	平成20年 10月30日 11月17日 11月27日 ・平成21年 1月11日	青森県平内町某小学校	某小学校学童とその保護者	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	あおもりっ子食育サミット	展示ブース	青森県教育委員会	平成20年 11月8日	ゆうネットシティホール	青森県の小・中・高校生	
健康科学部・栄養学科	岩部万衣子	地域交流	農ハウフェスタ2008	展示ブース	東北八新聞社協議会	平成20年 8月31日	青い海公園	青森県民、その他東北県民	
健康科学部・理学療法学科	羽入辰郎	情報発信	拙著の海外での出版。						
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	生涯学習	公開講座	講師	青森県立保健大学	平成18年	むつ市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	生涯学習	青森県民カレッジ（あすなろうマスターカレッジ）	講師	青森県	平成18年	青森市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	“Knowing and Using: Encouraging our students to speak in English”	講師	青森県高等学校教育研究会外国語部会	平成14年	黒石市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	青森県高等学校英語コミュニケーション実践講座	講師	青森県総合学校教育センター	平成15年・平成16年・平成18年・平成19年・平成20年・平成21年	青森市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	英語教員指導力向上5ヶ年研修	講師	青森県	平成16年・平成17年・平成19年	七戸町・三沢市・八戸市・六戸町・青森市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	Aomori Prefecture ALT Mid-Year Seminar	基調講演・講師	青森県	平成16年・平成19年・平成20年・平成21年・平成23年	八戸市・青森市・弘前市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	人材育成	東津軽郡中学校教育研究会	講師	外ヶ浜町立蟹田中学校	平成20年	外ヶ浜町		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	地域交流	教育訪問・10高等学校	講師	青森県	平成14年～	青森県		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	地域交流	全国商業高等学校 英語スピーチコンテスト	審査員	青森県	平成12年～・(11回)	青森県		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	地域交流	英語スピーチコンテスト	審査員	青森明の星高等学校	平成21年・平成22年・平成23年	青森市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	外部委員・学会活動	SE L H i (Super English Language High School)	運営指導委員・講師	八戸聖ウルスラ学院高等学校	平成17年～平成19年	八戸市		
健康科学部・社会福祉学科	ノールズ・アラン	外部委員・学会活動	青森県 ITER・BA 外国人教育環境整備検討委員会	委員	青森県	平成19年～	青森市		
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	生涯学習	地域子ども会議	講師	青森市教育委員会	平成16年11月6日より計5回	市民センター等	青森市内小学生・中学生・保護者	
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	人材育成	保健師助産師看護師実習指導者講習会「教育原理」	講師	青森県看護協会	平成19年7月	県民福祉プラザ	看護師等	青森市
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	人材育成	西北地区放課後子どもプランフォーラム・講演	講師	西北教育事務所	平成19年7月	柏ふるさと交流センター	教師、安全管理員、指導員等	つがる市
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	人材育成	下北地区放課後子どもプラン合同指導員等研修会・講演	講師	下北教育事務所	平成19年6月～10月	中央公民館	教師、安全管理員、指導員等	むつ市
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	生涯学習	あすなろうマスターカレッジ講座講師「修了レポート・資料収集方	講師	青森県総合社会教育センター	平成19年7月	青森県立保健大学	地域住民	青森市
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	生涯学習	青森市家庭教育支援総合推進事業・講演「子どもの心と体を守り育てるには」	講師	青森市子育てサポートセンター	平成20年2月	アピオ青森	地域住民	青森市
健康科学部・栄養学科	浅田 豊	外部委員・学会活動	学会会員	会員	日本教育学会・日本教科教育学会・日本社会科教育学会・日本健康教育学会・日本公衆衛生学会・北海道社会福祉学会・日本家族看護学会・日本循環器管理研究協議会・日本小児保健学会・日本民族衛生学会				
健康科学部・栄養学科	藤田 修三	産官学連携	生活習慣病改善にむけた健康教室	班長	健康寿命アッププロジェクト食生活研究班	2007年7月～11月	黒石市産業会館	住民	
健康科学部・栄養学科	藤田 修三	産官学連携	食育講演	講師	つがる市	平成19年7月4日	つがる市生涯学習センター	つがる市食生活改善普及員	
健康科学部・栄養学科	藤田 修三	産官学連携	スボレクあおもり2007協賛イベント(クオリティー)	公認審判員	青森県、協賛：青森県クオリティー協会	平成19年9月23日	青い森公園(青森市)		

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・栄養学科	藤田 修三	産官学連携	高大連携：青森東高校出張講義	講師	青森県立青森東高等学校	平成19年11月15日	青森県立青森東高等学校	高校生	
健康科学部・栄養学科	藤田 修三	産官学連携	給食管理室の衛生	講師	青森市	平成20年2月28日	元気プラザ(青森市)	青森市内施設栄養士	
健康科学部・栄養学科	廣森 直子	その他	飛び出せ！ オープンカレッジ in あおもり	運営委員	あおもりオープンカレッジ運営委員会	第29回 2010年6月13日(日)・第30回 2011年2月20日(日)・(2010年度は2回実施)	青森県立保健大学	知的障害者および一般住民	
健康科学部・栄養学科	廣森 直子	その他	第29期 青森県社会教育委員	任期：2008年10月19日～2010年10					
健康科学部・栄養学科	廣森 直子	その他	青森県立保健大学 公開講座 講師	講師・テーマ「生涯学習について考える～いろいろな人の	青森県立保健大学	2009. 7. 11	青森県立保健大学	一般住民、学生	
健康科学部・栄養学科	廣森 直子	その他	家庭裁判所家事実務研究会 講師	講師・テーマ「ジェンダーにつ	青森家庭裁判所	2009. 10. 26	青森家庭裁判所	青森家庭裁判所 調停員	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	生涯学習	第4回組合員職員活動交流会講演会・「短命県返上！ いきいき健康づくりー健康は食べ方如何ー」	講師	青森保健生活協同組合	2012年2月5日	青森市文化会館	一般	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	生涯学習	第6回たべる・たいせつ食育フォーラム・【短命県返上！～地域の食資源を活かして長生きしよう】	講師	青森県生活協同組合連合会	2011年10月19日	青森市文化会館	一般	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	生涯学習	平成23年度公開講座・【自然の恵・地域の恵・県産食品で健康に～地域の食資源の機能性～】	講師	青森県立保健大学	2011年5月28日	青森県立保健大学	一般	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	生涯学習	過去の講演・平成20年度公開講座【ピンピンコロリ、元気で長生きする食と栄養】・・・地域キャンパス講座【ピンピンコロリ、元気で長生き】・・・いただきます！あおもり食育県民大会西北大会基調講演【元気で長生きのために“食選力”を身につけよう】・・・平成21年度行政栄養士研修会【地域の食資源と研究紹介ー栄養性と機能性ー】・・・食育と未病フォーラム・・・【海藻と健康】【「食」の科学と「食育」(生活習慣病予防のために)】【スーパーヘルシー食品「ガマズミ飲料」の開発と生活習慣病の予防効果】【納豆の持つ動脈硬化予防効果について】【アピオス(アメリカ・ホドイモ)の血圧降下作用】・・・油化学セミナー【地域食資源から抗酸化機能の探索とその応用】2006/9/22・・・第7回青森糖質研	講師					

平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	生涯学習	模擬講義・出張講義(2011年度)・【栄養と食品 ～人は一生にいくら食べるのか～】・【食品の科学 ～栄養と食べ物を食べることに～】・【食品科学と栄養—食べ物を科学する・・・栄養、味・色、機能と健康—】・【食品を科学する ～食品の成分と栄養、	講師			高校等(県内外)	高校生	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	生涯学習	模擬講義・出張講義・2010年度・【食品機能論—食べ物と健康—】・【食品学—栄養と機能性—】・【フードサイエンス—食べ物を科学する・・・栄養、味、機能と健康—】・【地域食資源の生理機能と研究開発について】・【食物と栄養(健康のための食品科学)】・・・2009年度以前・【人は一生にどの位の食物を食べるのだろうか】・【栄養学・序の口】【食と栄養・・・健康への架け橋】・【食と栄養(人は一生にどの位の食糧を食べるのか)】・【食と栄養(人は一生にどの位の食糧を食べるの	講師				高校生等	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	産官学連携	過去の講演・医療・健康福祉関連ビジネスサロン【青森県の健康食品づくり】・医療・健康福祉関連ビジネスサロン【県産食資源を活用した健康食品づくり】・医療・健康福祉関連ビジネスサロン【ガマズミ四方山話～マタギの秘薬から健康食素材へ～】・・・産学官連携推進会議in青森県立保健大学【食資源の抗酸化・機能性に関する研究～山の実から海藻まで～】・・・青森県発新事業創出プロジェクト青森発の「農林水産物」の高付加価値化事業創出プロジェクト【青森県の食資源と生理機能に関する研究紹介】・・・地域産業活性化に向けた異業種交流講演会【「地域資源を生かした産官学連携による地域産業の振興」～ガマズミやアピオスから三八の特産品作りを目指して～】・・・企業講演会【青森の地域食資源の機能性研究、利用、現場での活動】・・・静岡県食品技術研修会	講師				企業、研究機関	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	産官学連携	医療・健康福祉関連ビジネスサロン【県産食資源を活用した健康食品づくり】・・・医療・健康福祉関連ビジネスサロン【ガマズミ四方山話～マタギの秘薬から健康食素材へ～】・・・ヘルスアップビジネスセミナー【“あおもりならではのメタボ対策関連ビジネス”事業展開のヒント】・・・あおもり産学換金連携フォーラム【あおもり型産学官連携モデルの構築に	コーディネーター・パネラー				企業、研究機関、自治体、大学	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所属	氏名	区分	事業名	役割	主催	開催日時	開催場所	対象	参集範囲等
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	産官学連携	ヘルシーフード創造研究会・講演会【「知」の結集プロジェクト概要】・【食資源の抗酸化・生理機能に関する研究『ツルアラメ』】・【ツルアラメの生理機能・研究会の活動報告】・【県産食資源を活用した健康食品づく	主催・講師・コーディネーター	ヘルシーフード創造研究会	2005年9月6日～		企業、研究機関、自治体	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	産官学連携	出展・健康博覧会2008【ガマズミ、アピオス研究成果】・第7回産官学連携推進会議【ガマズミ果実の生理機能研究と新規製品開発】・イノベーション・ジャパン2009 & 新技術説明会【ガマズミ果実残渣から新規粉末素材の開発】・健康博覧会2009【ガマズミ活用研究会・研究成果】・健康博覧会2010【ガマズミ活用研究会・研究成果・新開発製品】・食品開発展2010【「ガマズミ果汁と新規粉末素材の開発と機能性」, 「アピオス(マメ科イモ)の血圧降下作用」, 「ツルアラメ(褐藻類)の血糖上昇抑制作用】・ものづくり産業技術フェアin八戸・あおり産学官金連携推進フォーラム【地域食資源を用いた保健食品等の研究開発の紹介】・ガマズミ、アピオス、ツルアラメ】・健康博覧会2011【「ガマズミ(小野寺醸造元)」, 「ア	出展・発表					
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	産官学連携	ガマズミ活用研究会【ガマズミを活用した製品開発・研究・普及・情報発信】	主宰・代表	保健大	2007年11月～	保健大・他	県内企業(ガマズミを利用した製品開発・事業化)	ガマズミ活用研究会のホームページ
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	産官学連携	ヘルシーフード創造研究会	代表	保健大	2005年9月～、随時	県内企業(研究成果を活用した製品開発支援)		
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	情報発信	ビジネスサロン・ちょこっとコラム		青森県新産業創造課	随時	医療・健康福祉関連ビジネスサロン		
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	情報発信	【農地から/特産物の機能性に着目】河北新報・シリーズ健康食品のカルテ<7> 第2部 膨らむ市場 ファイル2 (2007/2/16)・【ガマズミの第一人者・身体の抗酸化力が向上】デーリー東北・月曜インタビュー (2009/3/2)・【ガマズミ】NHK おはようにつぼん・まちかど情報室 (2007/10/12)・ガマズミ活用	青森47NEWS	東奥日報・記事	デーリー東北記事	新製品発表	活彩あおり	
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	情報発信	RABラジオあおり長寿セミナー【自然からの恵みを感じましょう】(2011/3/5)・RABかっぺいのいたりきたり【アピオス】・RABかっぺいのいたりきたり【野性味あふれるジョミって何だ】・RABかっぺいのいたりきたり【野老ってなあに?え、こ						
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	情報発信	【アピオス(マメ科イモ)の血圧降下作用】デーリー・プラネットニュース&解説・デイブラ		日テレNEWS24	2010年10月15日			
			MONO事業部						

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開催日時	開催場所	対 象	参集範囲等
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	情報発信	ツルアラメに血糖抑制成分・県立保健大など特許出願。			2009年3月26日	東奥日報4面		
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	外部委員・学会活動	日本未病システム学会・日本フードファクター学会	評議員					
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	外部委員・学会活動	食農連携コーディネーター・6次産業化サポート人材						
健康科学部・栄養学科	岩井 邦久	外部委員・学会活動	日本栄養・食糧学会、他6学会	会員					
健康科学部・栄養学科	井澤 弘美	生涯学習	八戸南高校出前講義「八戸南大学」	講師	八戸南高校	平成23年6月25日	八戸南高校	八戸南高校2,3年生の当該講義受講希望者	
健康科学部・栄養学科	井澤 弘美	人材育成	青森りんごマスター養成講座	講師	青森県農林水産部りんご果樹課	平成24年2月16日	青森県庁	青果市場関係者	
健康科学部・栄養学科	井澤 弘美	地域交流	笑顔プロジェクト野田村支援	学生ボランティアのコーディネーター	青森県立保健大学・野田村社会福祉協議会	平成24年2月26日	野田村仮設住宅集会所	仮設住宅住民	
健康科学部・栄養学科	ノールズ アラン	生涯学習	Aomori Higashi High School International visit	講師	2004年7月15日	青森県立東高校、青森県立八戸商業高等学校			
健康科学部・栄養学科	松江 一	生涯学習	一先端科学を地域食資源に	講師	弘前大学地域共同研究センター	2007/7/31日	弘前市	学生、教師、企業関係者	産学官関係者100人
健康科学部・栄養学科	松江 一	生涯学習	地域資源に新たな可能性を求めて	東北町食生活改善推進研修	東北町食生活改善推進委員会	2007/4/20	上北町健康増進センター	東北町食生活改善推進委員	東北町食生活改善推進委員120名
健康科学部・栄養学科	松江 一	生涯学習	大学院教育のFDで今求められているものは？	研修会講師	弘前大学大学院医学部研究科保健科	弘前大学FD研修委員会	弘前市	大学院教師及び大学院生	教師、院生、事務職員60名
健康科学部・栄養学科	松江 一	生涯学習	朝食について一朝ご飯はなぜ必要か？	保健活動教育講演	青森市立小柳小学校	2007/11/22	青森市	小学1年生～6年生、その教師及び父兄	400人
健康科学部・栄養学科	松江 一	生涯学習	食と健康フォーラムー市民公開講座ー	実行委員、講師	日本未病学会青森支部（支部長金沢武道）	2007/10/27	青森県立保健大学	一般市民	
健康科学部・栄養学科	松江 一	国際交流	韓国食品製造業の中小企業経営者セミナー	講師	韓国慶北大学農学部食品科学工学研究所	2008/6/25	韓国／大邱市	食品製造に関わる中小企業の経営者	産学官関係者100名
健康科学部・栄養学科	森永 八江	地域交流	平成23年度障害者社会参加・就業支援セミナー	講師	青森県総合社会教育センター	平成23年 9月17日	障害者地域活動支援センター 清里	障害者	
健康科学部・栄養学科	森永 八江	地域交流	第11回青森県小児糖尿病サマーキャンプ	管理栄養士	第11回青森県小児糖尿病サマーキャンプ実行委員会	平成23年7月29～7月31日	星と森のロマントピアそうま	青森県の小児糖尿病患者	
健康科学部・栄養学科	森永 八江	地域交流	第31回飛び出せ！オープンカレッジ in あおもり	講師	青森オープンカレッジ運営委員会	平成23年6月19日	青森県立保健大学	知的障がい者	
健康科学部・栄養学科	森永 八江	地域交流	つながり合い支え合い家庭教育応援事業「食育講座」	講師	外ヶ浜町教育委員会	平成23年11月17日	蟹田小学校	就学前児童の保護者	
健康科学部・栄養学科	メリッサ 小笠原	国際交流	Aomori Prefecture High School Visits	English Teacher		2007	Aomori Nishi High School, Hirosaki High School, Hachinohe Nishi		
健康科学部・栄養学科	メリッサ 小笠原	国際交流	一歩ずつんだ看護現任研修	「コミュニケーション能力を高める その一歩を踏み出そう」	青森県立保健大学	2008 12月13日	十和田市立中央病院		
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	人権教育・学習推進モデル事業・「人権尊重のコミュニケーション」	講師	青森県教育委員会・五所川原市人権学習協議会	2008/9/20	五所川原地域職業訓練センター	県民対象	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	西北地域女性再チャレンジ事業コミュニケーション講座・「コミュニケーションのポイントを学	講師	西北地域女性再チャレンジ実行委員会	2008/12/9	五所川原市中央公民館	県内の女性対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成20年度青森県手話通訳者養成講座・「ことばのしくみ」	講師	青森県聴覚障害者情報センター	2008/8/10	青森県聴覚障害者情報センター	手話奉仕員養成講座基礎課程修了者、手話通訳関	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所	対 象	参 集 範 囲 等
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	留学生対象日本語支援クラス	講師	青森県立保健大学健康科学教育センター国際科	～2008/3/10 (2006/4/10～)	青森県立保健大学	留学生(中国・韓国)	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	第2回 一歩すすんだ看護現任研修会・「コミュニケーション能力を高め、その一歩を踏み出そう」	講師	青森県立保健大学研修企画(セーフティープロモーション)	2008/12/13	十和田市立中央病院	看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	看護現任研修会・「患者さんのため、私のため自己表現力を高めましょう」	講師	青森県立保健大学研修企画	2009/2/11	青森県立保健大学	現職看護師・潜在看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	看護技術スキルアップ研修 医療安全にかかわる看護技術「静脈注射」学びなおしプロジェクト「コミュニケーションスキル」	講師	青森県立保健大学地域連携・国際センター	2008/11/30	青森県立保健大学	現職看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	2008年度留学生・研修生日本語支援クラス	講師	青森県立保健大学 国際科	2008/7/14	青森県立保健大学	韓国・仁済大学校学生対象	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	第25回飛び出せオープンカレッジinあおもり	講師	青森オープンカレッジ運営委員会	2009/2/15	青森県立保健大学	知的障がい者、サポーター	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	平成20年青森県難聴者・中途失聴者福祉学習会・「私たちのコミュニケーションに大切なこと」	講師	青森県難聴者・中途失聴者協会	2009/3/15	ねむのき会館	難聴者・中途失聴者・要約筆記者・手話通訳者など	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成20年度中部上北2町介護支援専門員研修会・「コミュニケーションを良好に保つために」	講師	七戸町健康福祉課	2009/3/13	東北町保健センター	居宅介護支援専門員・在宅介護支援センター職員	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	救急看護認定看護師フォローアップセミナー・「アサーティブな考え方と実践」	講師	青森県立保健大学地域連携・国際センター	2009/3/17	青森県立保健大学	救急看護認定看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	2009年度米国ベレノバ大学学生研修	通訳・指導(コーディネイ)	青森県立保健大学 地域連携・国際センター国際科	2009/5/10～5/16	青森県立保健大学、県内病院、医療施設など	米国ベレノバ大学学生、院生、教員など	
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	2009年度留学生・研修生日本語支援クラス	講師	青森県立保健大学 国際科	ベレノバ大学学生対象 5月12日・仁済大学校学生/教員対象 7月13日	青森県立保健大学	米国・ベレノバ大学学生対象・韓国・仁済大学校学生/教員対象	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	再就職準備セミナー・「自分を活かすコミュニケーション」	講師	財団法人21世紀職業財団	2009/6/16・2009/7/7	6月(青森市アウガ)・7月(十和田市総合体育センター)	県民対象(県民カレッジ対象)	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	看護技術スキルアップ研修 医療安全に関わる看護技術「静脈注射」学びなおしプロジェクト「コミュニケーションスキル」	講師	青森県立保健大学 地域連携・国際センター	2009/7/10・2009/9/10	青森県立保健大学	(7月)潜在看護師対象・(9月)現職看護師対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成21年度青森県手話通訳者養成講座 応用課程・講義「ことばのしくみ」	講師	青森県聴覚障害者情報センター	2009/7/26	青森県聴覚障害者情報センター	手話通訳者養成講座基本課程修了者、手話通訳関係者	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成21年度新人教育研修会	講師	青森県看護協会	2009/8/24	県民福祉プラザ	県内現職看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	東青地域実践型チャレンジ支援事業・「人とのつながり～人脈を作るコミュニケーション」	講師	東青地域実践型チャレンジ実行委員会	2009/11/12	アビオあおもり県男女共同参画センター	市民対象	

## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所	対 象	参 集 範 囲 等
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	アピオあおもりスキルアップセミナー・「コミュニケーション講座」	講師	青森県男女共同参画センター	2009/12/21	青森県男女共同参画センター（アピオあおもり）	市民対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成21年度青森県栄養士会研究教育協議会研修会・「伝えたいことが伝わらないのはなぜかー良好なコミュニケーションを保つため」	講師	青森県栄養士会 研究教育協議会	2010/2/6	大学コンソーシアム青森	栄養士会関係者、大学教員	
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	海外研修生対象日本語クラス	講師	青森県立保健大学 地域連携・国際センター国際科	～2010/2（2009/7～）	青森県立保健大学	青森県 技術研修員（ブラジル）	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	生活・介護支援サポーター養成事業・「高齢者を支え合うために必要とされるコミュニケーションと」	講師	社会福祉法人桜木会 むつ市包括支援センター	2010/3/2	むつ来さまい館	市民（医療職、民生委員、保健協力員、介護支援者など）	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	平成21年度 青森県難聴者・中途失聴者福祉学習会・「私たちのコミュニケーションに大切なことーコミュニケーションのポイントを」	講師	青森県難聴者・中途失聴者協会	2010/3/14	ねむのき会館	難聴者・中途失聴者・要約筆記者・通訳者など	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成22年度 青森県手話通訳者養成研修・講義「国語」	講師	青森県聴覚障害者情報センター	2010/4/18	青森県聴覚障害者情報センター	手話通訳者	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成22年度新人研修「社会人としてのマナーを学び、コミュニケーションスキルをアップしよう」	講師	青森県看護協会	2010/6/24	県民福祉プラザ	県内看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成22年度青森県手話通訳者養成講座 応用課程・「ことばのしくみ」	講師	青森県聴覚障害者情報センター	2010/7/4	青森県聴覚障害者情報センター	手話通訳者養成講座基本課程修了者、手話通訳員	
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	2010年留学生・研修生日本語支援クラス	講師	青森県立保健大学 国際科	2010/7/13	青森県立保健大学	韓国・仁済大学校学生/教員対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	コミュニケーションスキル研修会「プリセプターとして、知っておきたい現代のコミュニケーション傾向」	講師	八戸市立市民病院	2010/7/31	八戸市立市民病院	看護師（指導者）対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	コミュニケーションスキル研修会「新人看護師対象・医療従事者が必要とされるコミュニケーション」	講師	八戸市立市民病院	2010/9/4	八戸市立市民病院	新人看護師対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成22年度 むつ市生活・介護支援サポーター養成研修・「高齢者を支え合うために必要とされるコミュニケーションとは」	講師	むつ市地域包括支援センター	2010/10/22	むつ市まさかりプラザ	市民（医療職、民生委員、保健協力員、介護支援者など）	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	社会福祉法人桜木会職員研修会・「高齢者のコミュニケーションについて」	講師	社会福祉法人桜木会	2010/10/22	まさかりプラザ	桜木会（桜木園、おおみなと園、他）職員	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	研修会「伝えたいことが伝わらないのはなぜか・必要とされるコミュニケーションの力」	講師	青森県学校栄養士協議会	2010/11/10	藤崎町文化センター	栄養教諭、学校栄養職員、栄養士会関係者など	
地域連携・国際センター	川内規会	国際交流	第7回海外研修・交流報告会・「2. 韓国慶北大学との協定締結」	報告発表者	青森県立保健大学 地域連携・国際センター	2010/12/14	青森県立保健大学	市民、大学教職員、学生	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	社会福祉法人桜木会職員研修会「職場のコミュニケーションを良好に保つためには一明るい職場づくりを目指して」	講師	社会福祉法人桜木会	2011/3/8	むつ市中央公民館講堂	社会福祉法人桜木会職員	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	青森県難聴者・中途失聴者協会設立10周年記念講演・→（変更）震災シンポジウム「震災時に必要とされるコミュニケーション」	講師・シンポジスト	青森県難聴者・中途失聴者協会	2011/4/17	青森ランドホテル	聴覚障害者、要約筆記者、手話通訳者、市民他	



## 平成23年度 地域貢献活動実施状況報告書

所 属	氏 名	区 分	事 業 名	役 割	主 催	開 催 日 時	開 催 場 所	対 象	参 集 範 囲 等
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成23年度 青森県手話通訳士養成研修・講義「国語」	講師	青森県聴覚障害者情報センター	2011/4/24	青森県聴覚障害者情報センター	手話通訳者	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成23年度青森県看護協会 中弘南黒支部学習会・「より良い人間関係を築くには」	講師	青森県看護協会 中弘南黒支部	2011/5/21	弘前市総合学習センター	看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	新人看護師対象コミュニケーションスキル研修会・「医療従事者に期待されるコミュニケーションの」	講師	八戸市立市民病院	2011/6/25	八戸市立市民病院	新人看護師、新人教育職他	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成23年度青森県手話通訳者養成講座・応用課程 講義「国語」	講師	青森県聴覚障害者情報センター	2011/7/3	八戸市総合福祉会館		
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	平成23年度新人研修・「看護専門職として必要なコミュニケーションの力」	講師	青森県看護協会	2011/8/26	県民福祉プラザ	県内看護師	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	プリセプター対象コミュニケーションスキル研修会「プリセプターとして知っておきたい現代のコミュニケーション傾向」	講師	八戸市立市民病院	2011/9/3	八戸市立市民病院	看護師（指導者）対象	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	地域ケア会議学習会・「快適な職場づくりをしていくためのコミュニケーションの知識」	講師	むつ保健福祉部介護福祉課・むつ市地域包括支援センター	2011/9/21	むつ市役所本庁舎	ケアマネージャー、社会福祉協議会関係者、行政職員、看護師、保健師	
地域連携・国際センター	川内規会	生涯学習	第32回飛び出せ！オーブンカレッジinあおもり	講師	発達保障研究会	2011/11/13	青森県立保健大学	知的障害者、サポーター	
地域連携・国際センター	川内規会	人材育成	社会福祉法人桜木会職員研修会・「アサーションとは」	講師	社会福祉法人桜木会	2012/1/20	プラザホテルむつ	桜木会職員、老人保健施設関係者、総合病院、リハビリテーション病院職	
地域連携・国際センター	川内規会	外部委員・学会活動	実用英語技能検定試験	二次試験（英語）面接員	日本英語検定協会・文部科学省後援	毎年実施（年3回：7月、11月、2月）	青森山田高等学校	市民対象	
地域連携・国際センター	川内規会	外部委員・学会活動	日本コミュニケーション学会（CAJ）	理事・監査					
地域連携・国際センター	川内規会	外部委員・学会活動	日本コミュニケーション学会東北支部	大会実行委員					
地域連携・国際センター	川内規会	外部委員・学会活動	・異文化コミュニケーション学会（SIETAR） ・日本通訳翻訳学会（JAITS） ・日本ヒューマン・ケア心理学会 ・日本ヒューマンケア科学学会 ・公衆衛生学会	会員					